

豊岡市体育施設等個別施設計画

2019年12月

豊岡市

目次

1	計画の概要	1
1)	背景・目的	1
2)	計画の位置づけ	1
3)	計画期間	1
4)	対象施設	2
2	上位・関連計画における体育施設等・関連施設に関連する方向性	5
1)	基本構想・市政経営方針	5
2)	人口ビジョン	5
3)	都市計画マスタープラン	6
4)	スポーツ推進計画	8
5)	とよおか健康プラン 21	11
3	公共施設等総合管理計画・公共施設再編計画における方向性	12
1)	公共施設等総合管理計画	12
2)	公共施設再編計画	13
4	体育施設等・関連施設の現況	14
1)	体育機能の保有の状況	14
2)	保有機能の状況	19
3)	維持管理の状況	24
5	体育施設等を取り巻く環境	25
1)	施設利用の状況	25
2)	体育施設等における大会開催の状況	27
3)	将来の需要の変化の見込み	27

6	体育施設等の方向性	28
1)	体育施設等の確保に関する基本的な考え方.....	28
2)	体育施設等個別施設計画における目標.....	29
3)	基本方針設定の考え方.....	29
7	基本方針	31
1)	体育施設等の基本方針全体像.....	31
2)	拠点施設保有の方針.....	32
3)	スポーツ交流拠点施設保有の方針.....	33
4)	地域施設保有の方針.....	34
5)	施設ごとの基本方針.....	36
8	個別施設計画	52
1)	体育施設等の最適化のロードマップ.....	52
2)	対策の費用と効果.....	56
9	計画の着実な実行に向けて	59
1)	施設利用者や住民との情報共有・合意形成の推進.....	59
2)	推進・取組体制.....	59
3)	フォローアップの実施方針.....	60
4)	情報の見える化.....	60

1 計画の概要

1) 背景・目的

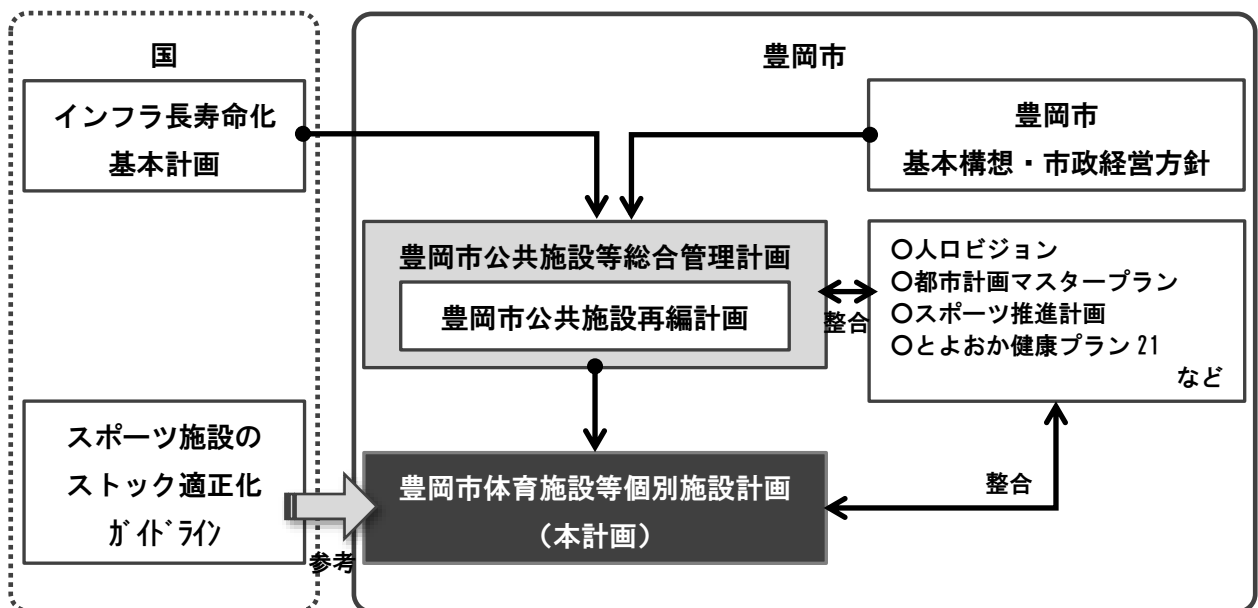
本市では、適切な公共サービスの提供と安定した財政運営を両立させるため、2014年度から公共施設マネジメントに取り組んでおり、公共施設の建て替えなどに伴う多額の財政負担を軽減させ、施設保有量の最適化（総量縮減）を実行していくため、2016年11月に「豊岡市公共施設再編計画」（以下「再編計画」という。）を策定している。同時に、国が全ての地方公共団体に要請している公共施設等総合管理計画についても策定し、「豊岡市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）として公表している。

また、国は総合管理計画に示した取組みの具体化を図るため、同計画を踏まえた個別施設計画の策定についても要請しているところであり、本計画は、本市が保有する体育施設等の個別施設計画として、適正配置・規模適正化に向けた基本方針を示すことを目的としている。

2) 計画の位置づけ

本計画は、「総合管理計画」及び「再編計画」に基づき、体育施設等に関する適正配置・規模適正化に向けた基本方針を示すものであり、本市のスポーツや健康づくりに関連する各種計画との整合を図る。

また、本計画の検討にあたっては、スポーツ庁の示す「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を参考としている。



3) 計画期間

計画期間は、「再編計画」の第1期計画の期間である2025年度までとする。

以後は、「再編計画」の期とあわせ、10年ごとに必要に応じて見直しを行うものとする。

計画期間：2019年度～2025年度（以後、10年ごとに必要に応じて見直し）

※ただし、施設の適正化を進めるためには、中長期的な視点が必要となるため、今後40年程度を視野に入れた検討を行う。

4) 対象施設

本計画では、豊岡市地域コミュニティ振興部スポーツ振興課が所管する体育施設等を対象とする。
また、健康増進施設や学校施設等、体育施設等と同様の機能を有する市内の施設を関連施設として位置づけ、体育施設等との機能統合等の可能性を探る。

【体育施設等及び関連施設一覧】

<体育施設等>

No	施設名	地域区分	施設小分類	所管
1	玄武洞スポーツ公園	豊岡地域	多目的グラウンド／ジョギングコース	地域コミュニティ 振興部 スポーツ振興 課
2	市民体育館	豊岡地域	体育館	
3	総合体育館	豊岡地域	体育館	
4	豊岡総合スポーツセンター	豊岡地域	陸上競技場／野球場／テニスコート	
5	神美台スポーツ公園	豊岡地域	テニスコート	
6	城崎ボートセンター	城崎地域	ボート場／その他（トレーニング室）	
7	菊屋島運動公園	城崎地域	多目的グラウンド	
8	城崎スポーツ広場	城崎地域	テニスコート／その他（フットサルコート）	
9	竹野B&G海洋センター	竹野地域	体育館／プール	
10	竹野中央公園	竹野地域	多目的グラウンド／テニスコート	
11	中竹野ふるさと館	竹野地域	体育館	
12	日高武道練習場 （旧日高職業訓練センター）	日高地域	武道場	
13	日高文化体育館	日高地域	体育館／その他（トレーニング室）	
14	神鍋野外スポーツ公園	日高地域	多目的グラウンド	
15	植村直己記念スポーツ公園	日高地域	多目的グラウンド／野球場／テニスコート／ ジョギングコース	
16	神鍋山周遊公園	日高地域	ジョギングコース	
17	出石B&G海洋センター	出石地域	体育館／プール	
18	出石多目的屋内運動場	出石地域	多目的グラウンド	
19	出石総合スポーツセンター	出石地域	陸上競技場／野球場／テニスコート	
20	但東スポーツ公園	但東地域	多目的グラウンド／テニスコート	
21	但東中央体育館	但東地域	体育館	
22	資母体育館	但東地域	体育館	

※No. 12「日高武道練習場（旧日高職業訓練センター）」は、普通財産であるため、本計画の検討からは除外する。

<関連施設>

（他課所管スポーツ施設等）

No	施設名	地域区分	施設小分類	所管
23	健康増進施設	豊岡地域	プール／その他（トレーニングジム、フィットネススタジオ、健康チェックルーム、クライミングウォール等）	健康福祉部 健康増進課
24	竹野多目的屋内運動広場	竹野地域	多目的グラウンド	健康福祉部 高年介護課
25	神鍋高原体育館	日高地域	体育館	日高振興局 地域振興課
26	日高東部健康福祉センター	日高地域	プール／その他（トレーニングジム）	健康福祉部 高年介護課
27	但東健康増進センター	但東地域	多目的グラウンド／その他（機能訓練コート）	健康福祉部 高年介護課

(中学校)

No	施設名	地域区分	施設小分類	所管
28	豊岡南中学校	豊岡地域	体育館／多目的グラウンド／テニスコート	教育委員会 教育総務課
29	豊岡北中学校	豊岡地域	体育館／多目的グラウンド／テニスコート	
30	港中学校	豊岡地域 (城崎)	体育館／多目的グラウンド／テニスコート	
31	城崎中学校 ★	城崎地域	体育館／多目的グラウンド	
32	竹野中学校	竹野地域	体育館／武道場／多目的グラウンド	
33	日高東中学校	日高地域	体育館／多目的グラウンド／テニスコート	
34	日高西中学校	日高地域	体育館／多目的グラウンド	
35	出石中学校	出石地域	体育館／武道場／多目的グラウンド／ テニスコート	
36	但東中学校	但東地域	体育館／武道場／多目的グラウンド／ テニスコート	

※★：グラウンドへの夜間照明設置校。

※港中学校は地勢等を考慮し、以降の分析等では、城崎地域として扱っている。

(小学校)

No	施設名	地域区分	施設小分類	所管
37	豊岡小学校 ★	豊岡地域	体育館／プール／多目的グラウンド	教育委員会 教育総務課
38	八条小学校 ★	豊岡地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
39	三江小学校	豊岡地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
40	田鶴野小学校 ★	豊岡地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
41	五荘小学校 ★	豊岡地域	体育館（2棟）／プール／多目的グラウンド	
42	新田小学校 ★	豊岡地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
43	中筋小学校 ★	豊岡地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
44	奈佐小学校 ★	豊岡地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
45	港東小学校	豊岡地域 (城崎)	体育館／プール／多目的グラウンド	
46	港西小学校 ★	豊岡地域 (城崎)	体育館／プール／多目的グラウンド	
47	神美小学校 ★	豊岡地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
48	城崎小学校	城崎地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
49	竹野小学校 ★	竹野地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
50	中竹野小学校 ★	竹野地域	プール／多目的グラウンド	
51	竹野南小学校	竹野地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
52	府中小学校 ★	日高地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
53	八代小学校	日高地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
54	日高小学校 ★	日高地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
55	静修小学校	日高地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
56	三方小学校	日高地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
57	清滝小学校	日高地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
58	弘道小学校	出石地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
59	福住小学校	出石地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
60	寺坂小学校	出石地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
61	小坂小学校	出石地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
62	小野小学校	出石地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
63	合橋小学校	但東地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
64	高橋小学校 ★	但東地域	体育館／プール／多目的グラウンド	
65	資母小学校 ★	但東地域	体育館／プール／多目的グラウンド	

※★：グラウンドへの夜間照明設置校。

※港東小学校・港西小学校は地勢等を考慮し、以降の分析等では、城崎地域として扱っている。

(県立スポーツ施設等)

No	施設名	地域区分	施設小分類	所管
66	県立但馬文教府	豊岡地域	体育館／その他（ハフォーマンスペース）	兵庫県
67	県立円山川公苑	豊岡地域 （城崎）	プール／多目的グラウンド／ホート場／ その他（スポーツコート（インラインスケート、フットサル、 バスケットボール）	
68	県立但馬ドーム	日高地域	多目的グラウンド／ その他（トレーニング室、インラインスケート）	
69	県立豊岡高等学校	豊岡地域	体育館／格技場／多目的グラウンド／ テニスコート／プール	
70	県立豊岡総合高等学校	豊岡地域	体育館／格技場／多目的グラウンド／ テニスコート／プール	
71	県立日高高等学校	日高地域	体育館／多目的グラウンド／テニスコート	
72	県立出石高等学校	出石地域	体育館／格技場／多目的グラウンド／ テニスコート	

※県立円山川公苑は地勢等を考慮し、以降の分析等では、城崎地域として扱っている。

2 上位・関連計画における体育施設等・関連施設に関連する方向性

1) 基本構想・市政経営方針

「基本構想」(2017年9月策定)では、体育施設等が主に役割を担う「生涯スポーツ」や「健康づくり」について、それぞれ下記の施策として位置づけており、市政経営方針(2018年3月第2版策定)において、主要事業を示している。

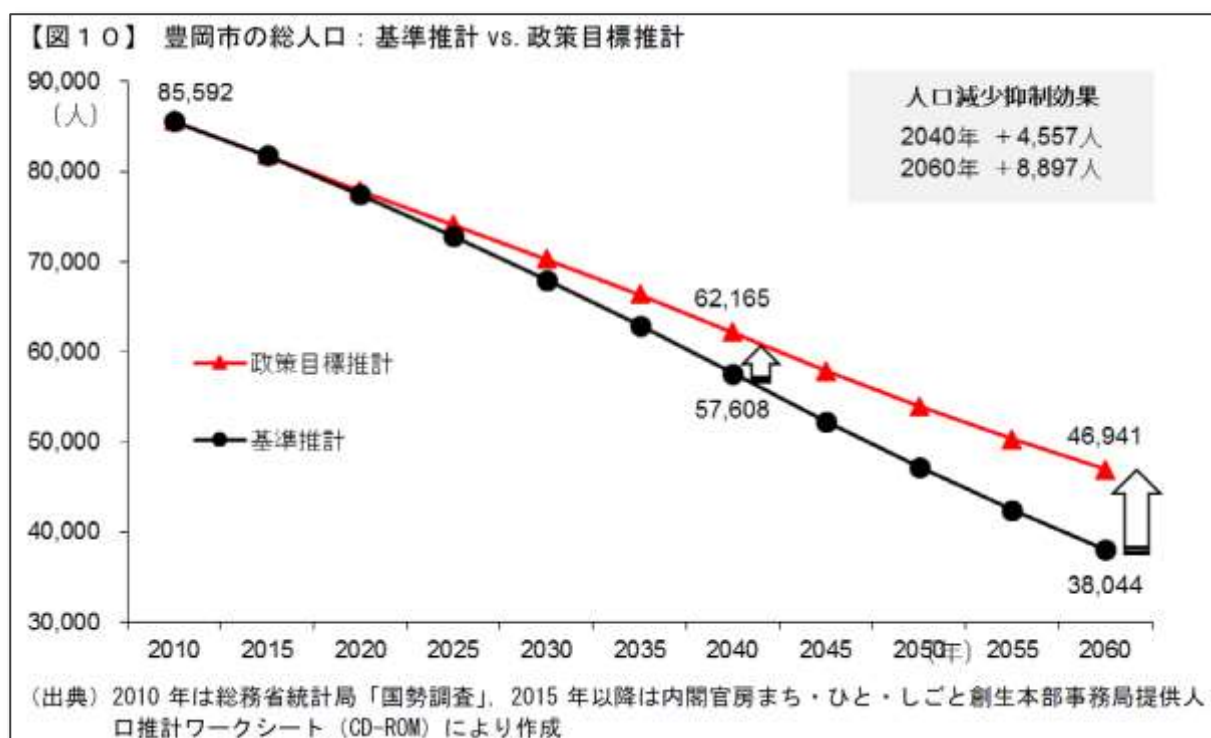
【「基本構想」・「市政経営方針」における「生涯スポーツ」「健康づくり」の位置づけ】

生涯スポーツ	施策	5 人生を楽しみお互いを支え合うまち 日々の暮らしを楽しみ、お互いを思いやり支え合うことができる社会をつくるため、「人生を楽しみお互いを支え合うまちづくり」を進めます。
	主要施策	1 日々人生を楽しむまちづくり (3) 生涯スポーツの推進
	主要事業	体育施設の活用、全国規模のスポーツ大会の誘致 等
健康づくり	施策	1 安全に安心して暮らせるまち 市民の安全を守り、安心しておだやかに暮らせるまちを創るとともに、保健、医療、福祉が連携する「安全に安心して暮らせるまちづくり」を進めます。
	主要施策	2 安心しておだやかに暮らせるまちづくり (1)健康づくりの推進
	主要事業	健診の充実、健康づくり環境の整備、地域での健康づくり支援 等

2) 人口ビジョン

「人口ビジョン」(2015年10月策定)では、2040年時点の総人口目標を62,165人としている。豊岡市の人口は82,250人(2015年国勢調査)であり、今後25年間で、2万人程度の人口減(24.4%減)となる想定であり、体育施設等利用の需要も変化する可能性がある。

【「人口ビジョン」における人口の将来展望(総人口：基準推計 vs. 政策目標推計)】



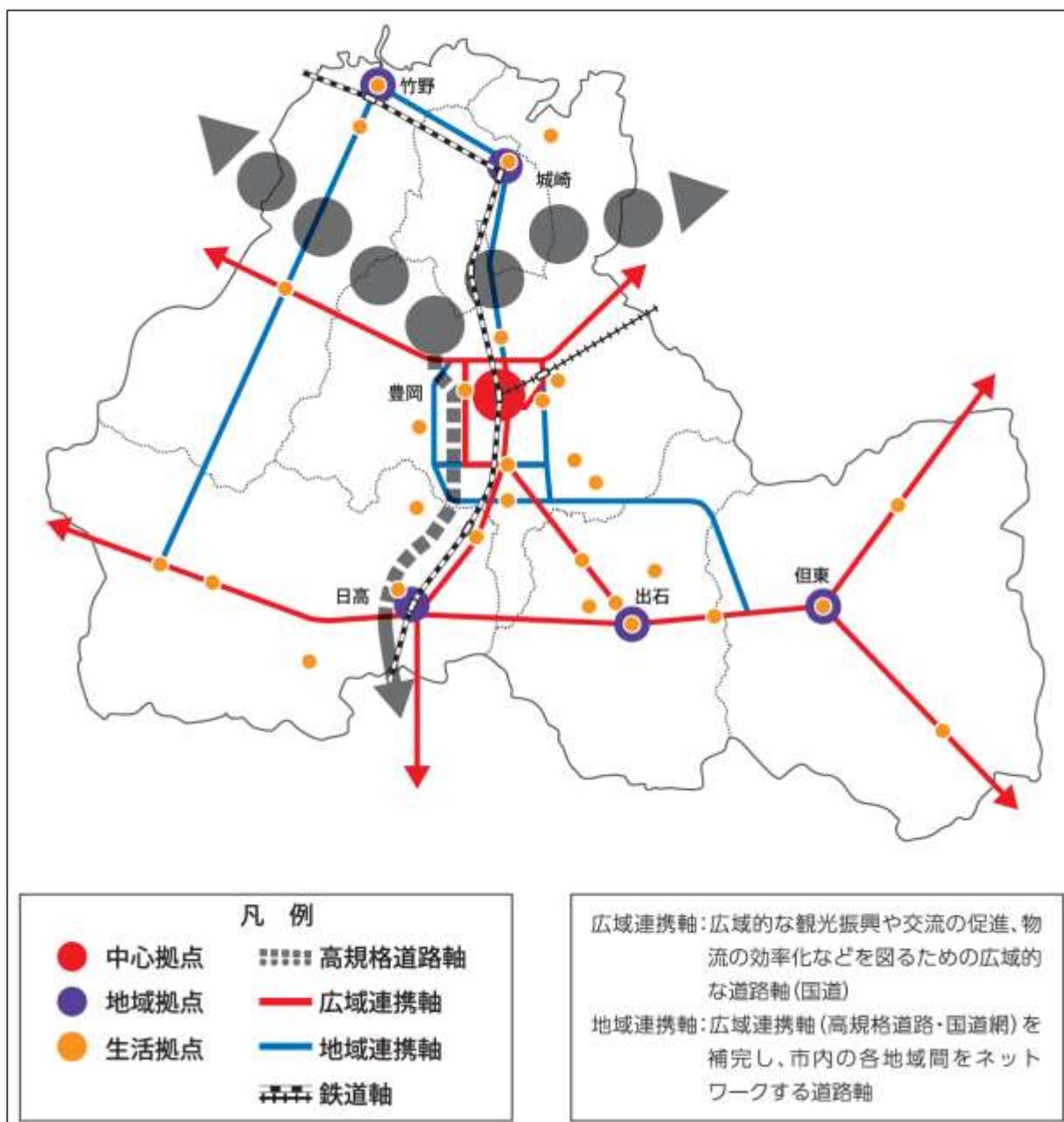
3) 都市計画マスタープラン

(1) 全体構想

「都市計画マスタープラン」(2019年3月改定)では、地域コミュニティとして活動している29地区を生活拠点とし、5つの振興局周辺を地域拠点、そして、市全体の中心拠点(豊岡既成市街地)が幹線道路網、公共交通網でネットワークされる都市構造を目指している。

なお、同プランでは、今後10年間は、まちづくりのSTEP1(第一段階)として、地域コミュニティとして活動している29地区を生活拠点とし、それぞれの地域特性を活かし、維持し活性化させるまちづくりを展開することとしている。そして、次の10年(概ね20年後)では、まちづくりのSTEP2(第二段階)として、確実に訪れる人口減少を見据え、5つの振興局を地域拠点とし、公共交通ネットワークを活用させることなどにより、本市の既成市街地である中心拠点と連動したまちづくりをめざすこととしている。

【まちの将来像(将来都市構造)】



また、公園・レクリエーション施設等の方針において、身近な広場や市民の憩いの場となる空間については、地域と連携して確保していくものとする方向性を示している。さらに、その他公共施設等の方針において、施設の維持管理、耐震化を含めた更新を計画的に進めるほか、施設の集約等にも取り組み、適切な施設の再編と利活用の推進を図る方向性を示している。

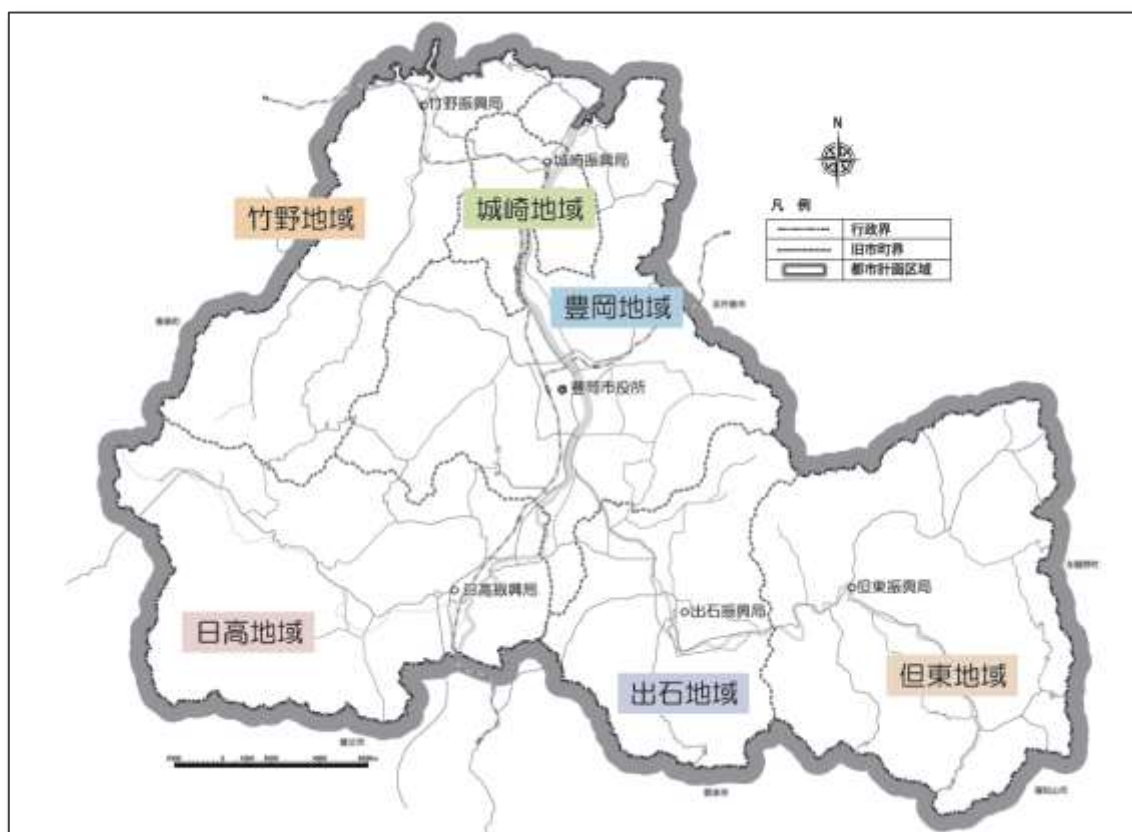
【「都市計画マスタープラン」における体育施設等に関する方針】

公園・レクリエーション施設等の方針	(イ) 地域との連携による地域の個性を生かした空間の整備・充実
	a 海洋性レクリエーション施設の充実を促進するとともに、行祭事と連携した地域の活性化に取り組みます。
	(ウ) 安全で安心な公園の維持、充実
	a 子どもから高齢者までの幅広い人たちが集い、憩い、利用しやすい公園とするため、 <u>ユニバーサルデザイン化を推進</u> します。 c 地域が維持管理している公園については、 <u>地域組織や各種団体等との連携により定期的な点検を推進し、安全な公園利用と適切な維持管理、公園の長寿命化</u> に取り組みます。 d 災害時に、 <u>一時避難場所及び防災活動の拠点としての役割を果たす防災公園やオープンスペース等の整備</u> を推進します。
その他公共施設等の方針	(ウ) 公共施設マネジメントの推進
	a <u>公共施設の維持、更新にあたっては、豊岡市公共施設等総合管理計画に基づき、計画的に進めるとともに、施設の再編、集約等についても、豊岡市公共施設再編計画等に基づき、中長期的なまちづくりの観点、施設サービスの維持の観点から取り組みます。</u>

(2) 地域別構想

「都市計画マスタープラン」では、市内を6つの地域に区分し、地域別の構想を示している。

【「都市計画マスタープラン」における地域区分】



各地域における体育施設等に関連する地域づくりの方針は、下記のとおりである。

【体育施設等に関連する地域づくりの方針】

豊岡 地域	(ア) 安全で安心して暮らせる住環境の形成
	d 災害時に避難場所となるオープンスペースの確保にも努めます。
城崎 地域	(エ) 豊かな水と緑、田園の保全と活用
	c 海岸環境の保全を図りつつ、自然と観光の調和した海洋性レクリエーション整備を促進します。
竹野 地域	(ウ) 来訪者、住民にとって利便性の高い都市基盤の充実
	e 安全で快適な遊び場やコミュニティの場等を確保するため、地域住民や地域コミュニティ組織等と連携しながら、既存公園の適正な管理や低未利用地の有効利用等に努めます。
日高 地域	(ウ) 来訪者、住民にとって利便性の高い都市基盤の充実
	e 竹野中央公園や海洋センター等の施設は、地域住民のレクリエーションの場、健康増進の場として、地域や企業等と連携しながら適正な維持管理と利活用に努めます。
出石 地域	f 災害時に、一時避難場所及び防災活動の拠点としての役割を果たす防災公園やオープンスペース等の整備を進めます。
	(ウ) 観光、レクリエーション資源を活かした地域の活性化
但東 地域	c 自然とのふれあいや地域住民の健康増進等を図るため、植村直己冒険館や記念スポーツ公園等の利活用に努めます。
	d スポーツイベント、合宿の誘致等を含め、スポーツと観光を融合させたスポーツツーリズムを推進します。
但東 地域	(ウ) 来訪者、住民にとって利便性の高い都市基盤の充実
	d 災害時に、一時避難場所及び防災活動の拠点としての役割を果たす防災公園やオープンスペース等の整備を進めます。
但東 地域	—

(3) 地区構想

日高地区では、2010年12月に「日高地区まちづくり構想」を策定している。「日高地区まちづくり構想」における体育施設等に関連するまちづくりの方針は、下記のとおりである。

【体育施設等に関連するまちづくりの方針】

日高 地区	①地区の個性を活かし施設の有効活用をしよう
	・日高文化体育館で、多くの文化・スポーツ大会を行い地区の活性化を図ります。
日高 地区	《具体策》
	・住民は、日高文化体育館を積極的に利用します。

4) スポーツ推進計画

「スポーツ推進計画」（2013年3月策定）では、生涯スポーツの推進を図るため、下記の8つの基本方針を掲げている。

【「スポーツ推進計画」における基本方針】

1. 家庭・学校・地域が連携して、子どもの体力を向上させます。
2. 気軽に参加できるスポーツ環境の整備を図ります。
3. 競技力を向上させます。
4. トップレベルの競技大会の開催に努めます。
5. 運動・スポーツ指導者を育成します。
6. スポーツ活動推進のための情報提供に努めます。
7. スポーツ活動推進のための連携と協働体制を構築します。
8. スポーツによる大交流を推進し、地域を活性化させます。

また、上記の基本方針に従って、体育施設等に関連するものとして、下記のような取り組みを進めることを示している。なかでも、体育施設等に直接かかわる方針として、「社会体育施設等の利便性の向上と有効利用」において、「既存スポーツ施設の効果的・効率的な活用と安全性の向上に努めるとともに、利便性を向上させること」を示している。

【「スポーツ推進計画」における体育施設等に関連する取り組み】

<p>気軽に参加できるスポーツ環境の整備を図ります。</p>	
<p>2-3 社会体育施設等の利便性の向上と有効利用</p>	
<p>既存スポーツ施設の効果的・効率的な活用と安全性の向上に努めるとともに、利便性を向上させることで、市民が楽しく安全にレクリエーションを含むスポーツに親しめる環境を創り出すように努めます。</p> <p>特に、学校体育施設については、「開放型」から「共同利用型」への移行を促進し、利用ニーズにより適応した利用ができる体制づくりを推進します。</p>	
<p>基本方針2</p>	<p>基本的な取り組み</p> <p>(1) 施設利用機会の公平性の確保 スポーツをしたい人が、平等にその機会を得られるように、利用調整制度の周知や予約ルールの徹底を図るとともに、<u>学校開放事業などにおける利用調整制度のあり方についての検討</u>に取り組みます。</p> <p>(2) 利用しやすい施設への検討 より多くの希望者が利用できるように<u>利用時間区分の見直しについて検討</u>するとともに、だれでも安心して使えるように、<u>バリアフリー化や耐震化、さらには省エネルギー化</u>に取り組みます。</p> <p>(3) 指定管理者制度の導入 これまで以上に利用者の立場に立った施設運営が行われるように、<u>公共スポーツ施設の指定管理者制度の年次的な導入</u>に取り組みます。</p>
	<p>今後の具体的施策の展開</p> <p><input type="checkbox"/> 学校体育施設運営協議会（仮称）の設置 だれもが公平に利用でき、地域から親しまれる施設にするため、施設管理者と利用者、地域が一体となって施設の利用調整や、維持管理などの業務を行う、スポーツクラブ21を中心とした組織の構築に努めます。</p> <p><input type="checkbox"/> 施設管理運営方針の策定 市民が、<u>身近にスポーツに親しむことのできる安全で快適なスポーツ施設</u>となるように「公共スポーツ施設管理運営方針（仮称）」の策定について検討します。</p> <p><input type="checkbox"/> ウォーキングロードの整備 歩道などもウォーキングコースとして活用できるように、<u>距離・運動量等の表示などの整備</u>に努めます。</p>
<p>トップレベルの競技大会の開催に努めます。</p>	
<p>4-1 トップレベルの競技者と触れ合う機会の充実</p>	
<p>一流のスポーツ選手や指導者と身近に接したり、交流したりすることで、市民がスポーツの魅力を感じ、スポーツに対する意欲を高揚させたり、多くの子どもたちが感動やあこがれだけでなく、夢や希望を育むことのできる機会の提供を推進します。</p>	
<p>基本方針4</p>	<p>基本的な取り組み</p> <p>(1) 全国レベルのスポーツ大会の誘致 <u>種目別競技団体などと連携し、全国レベルのスポーツ大会の誘致</u>を図り、高いレベルのスポーツ大会を観戦したり、大会にスポーツボランティアとして関わることのできる機会の提供に取り組みます。</p> <p>(2) 感動やあこがれ、夢や希望を育むスポーツ教室の開催 日本を代表する選手や指導者により、夢や希望を育むスポーツ教室を継続的に開催し、技術だけでなく、生活習慣を身につけることや学校や地域での基本的な活動の大切さなどについての指導を受ける機会の提供に取り組みます。</p>
	<p>今後の具体的施策の展開</p> <p><input type="checkbox"/> とよおかスポーツカレンダー（仮称）の発行 市内で開催される各種大会や教室などの情報を掲載した「とよおかスポーツカレンダー（仮称）」の発行について検討します。</p> <p><input type="checkbox"/> 地元出身選手によるスポーツ事業の開催 トップスポーツと地域におけるスポーツの人材の好循環を図るため、本市にゆかりのある競技者によるスポーツ教室や講演会などのイベントの積極的な開催に努めます。</p>

<p>スポーツによる大交流を推進し、地域を活性化させます。</p>	
<p>8-1 地域の特徴を活かしたスポーツの推進</p>	
<p>海、山、川、高原など豊かな地域資源と季節に応じて様々なスポーツやレクリエーション活動が体験できる環境を活かしたスポーツ施策の推進を図るとともに、地域の特徴を活かして、<u>市民が身近で気軽にスポーツに親しむことのできる環境づくりを推進します。</u></p>	
<p>基本的な取り組み</p>	<p>(1) 地域の特徴を活かしたスポーツの推進 <u>豊かな地域資源と四季を通じて様々なスポーツやレクリエーション活動が体験できる環境を活かしたスポーツ施策の推進</u>に取り組みます。</p>
<p>今後の具体的施策の展開</p>	<p><input type="checkbox"/> 山陰海岸ジオパークを活用した事業の実施 山陰海岸ジオパークを活用したジオウォークやマリンスポーツなどのスポーツ事業を実施し、自然環境を利用した産業の振興を推進します。</p> <p><input type="checkbox"/> ボート競技の推進 <u>施設を有効活用した大会や教室を関係団体と連携して開催することで、ボート競技の普及と広く全国に「ボートのまち豊岡」を発信し、大交流の実現を図ります。</u></p> <p><input type="checkbox"/> 学校グラウンドの活用の検討 <u>芝生化を進めている小学校のグラウンドを活用し、地域の活性化につながる各種大会等の実施に向けた検討を行います。</u></p> <p><input type="checkbox"/> ウィンタースポーツ・レクリエーション活動の推進 生涯スポーツとしてウィンタースポーツ・レクリエーション活動の推進を図るため、スキーやスケート、スノートレッキングなどの教室や大会の開催に努めます。</p> <p><input type="checkbox"/> 自然と触れ合うスポーツ・レクリエーション事業の実施 運動やスポーツのきっかけづくりとなるように、豊かな自然環境を活かした、スポーツ・レクリエーションの教室やイベントの実施に努めます。</p> <p><input type="checkbox"/> トレッキングコースの整備 森林の景観や環境を楽しみながら、山の中を歩くトレッキングコースの整備や管理体制のあり方について検討します。</p>
<p>8-2 スポーツツーリズムの推進</p>	
<p>豊かな観光資源と恵まれたスポーツ環境を活かし、<u>広範囲から参加者の集まるスポーツ大会や合宿を開催誘致</u>することは、市民の健康増進や地域スポーツの推進だけでなく、スポーツを目的に訪れる方々に豊岡の魅力に触れてもらえる絶好の機会です。</p> <p>「スポーツの都づくり」の実現を図るため、地元関係団体や種目別競技団体などと連携し、継続的に誘致開催できる体制の構築に取り組み、新たな豊岡ファンの創出と「大交流」を実現し、スポーツを通じた地域経済の活性化を推進します。</p>	
<p>基本的な取り組み</p>	<p>(1) スポーツ大会やスポーツイベントの誘致の推進 種目別競技団体などの関係団体と情報交換を図り、<u>全日本レベルの大会や大規模なスポーツイベントの誘致開催</u>に取り組みます。</p> <p>(2) スポーツ合宿の誘致 地域経済の活性化、公共スポーツ施設の利用促進、大交流を目的に、関係団体と連携し、<u>スポーツ合宿の誘致</u>に取り組みます。</p>
<p>今後の具体的施策の展開</p>	<p><input type="checkbox"/> スポーツ大会の誘致 大規模なスポーツ大会を誘致・開催へ向けて、行政・種目別競技団体・地元経済団体との役割や負担のあり方について検討します。</p> <p><input type="checkbox"/> とよおかスポーツコミッション（仮称）の設立 大会や合宿誘致に関係する団体が、合宿やスポーツ大会の開催を考える団体の支援を行い、地域の活性化につなげられることを目的とした組織づくりについて調査・研究に努めます。</p> <p><input type="checkbox"/> 公共交通機関利用の推進 スポーツ大会等の参加にあたり、公共交通機関の利用が増えるような取組みについて、関係機関等との連携を深め、調査・研究に努めます。</p> <p><input type="checkbox"/> スポーツ施設の情報発信 関係団体と協力し、公共施設だけでなく、市内全てのスポーツ関係施設を紹介するパンフレット等を作成し、インターネットなどを通じて広く施設情報を発信することで、施設の利用促進や、スポーツ大会やイベント、スポーツ合宿の誘致促進を図ります。</p>

5) とよおか健康プラン 21

「とよおか健康プラン 21」（2018 年 3 月策定）では、「こころとからだの元気」「みんなが元気」「未来の元気」の「3つの元気いっぱい！」を基本目標として掲げており、「運動習慣・介護予防」を取り組み方針のひとつに示している。

【「とよおか健康プラン 21」における「運動習慣」に関連する取組みと目標値等】

取組み方針	運動習慣・介護予防
10 年後めざす姿	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中でプラス 10 分、体を動かす人が増えています ・10 年後も自立した生活ができる体づくりを実施しています
5 年間の重点行動目標	<p>～日々の暮らしに+10～</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 1 日プラス 10 分（1,000 歩）体を動かします ② 「玄さん元気教室」に参加します
重点行動目標①に関する行政の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○楽しく体を動かす場を増やします <ul style="list-style-type: none"> ・運動・健康づくりに関する情報提供 ・歩キング事業（歩くことによる健康づくり）の実施 ・健康運動教室の実施 ・ウェルストーク豊岡の利用促進 ○生活の中で体を動かす時間が 1 日に 10 分増えるよう支援します <ul style="list-style-type: none"> ・運動・健康づくりに関する情報提供 ・歩キング事業の実施 ・働く世代への手軽な運動の紹介 ○体を動かす習慣が継続するよう支援します <ul style="list-style-type: none"> ・運動・健康づくりに関する取組みの制度化、環境整備 ・歩キング事業の実施 ・地域の団体やサークルなどの仲間を活用した事業の実施

3 公共施設等総合管理計画・公共施設再編計画における方向性

1) 公共施設等総合管理計画

「総合管理計画」（2016年11月策定）では、人口減少・超高齢社会の到来、公共施設等の老朽化に伴う財政負担増加の懸念、2005年の市町村合併により旧市町から引き継いだ公共施設のあり方の見直しの必要性など、公共施設等を取り巻く環境の変化に対応していくため、公共施設マネジメントの推進に係る基本的な考え方や取組の方針を明らかにしている。

【公共施設マネジメントの推進に係る基本的な考え方や取組の方針等】

公共施設マネジメントの 基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ア 地域コミュニティとの連携により必要なサービスを維持・向上させる イ 公共施設の安全性を確保する ウ 多額の財政負担を軽減させる
公共施設マネジメント 3原則	<ul style="list-style-type: none"> ア 分野横断的な視点に基づく保有量の最適化（総量縮減） イ 計画的な保全による長寿命化 ウ 効率的・効果的な維持管理・運営
施設保有量の最適化 に向けた数値目標	公共施設の延床面積を40年間で34%削減
公共施設の管理に関する 方針	<ul style="list-style-type: none"> (1) 分野横断的な視点に基づく保有量の最適化 <ul style="list-style-type: none"> ア 施設情報の把握・分析 イ 再編（統合、廃止、多機能化等）の推進 (2) 計画的な保全による長寿命化 <ul style="list-style-type: none"> ア 点検・診断等の充実 イ 計画的な保全、長寿命化の実施 ウ 安全確保及び耐震化の実施 (3) 効率的・効果的な維持管理・運営 <ul style="list-style-type: none"> ア 維持管理・運営費の削減 イ 保有資産の有効活用

2) 公共施設再編計画

「再編計画」(2016年11月策定)では、公共施設の計画的な再編を実行していくため、個別施設の方向性を明らかにしている。

体育施設等及び関連施設が属する類型(「スポーツ施設」「健康福祉施設」「中学校」「小学校」)に関する方向性は、下記のとおりである。

【体育施設等及び関連施設が属する類型別の方向性】

類型	類型別の方向性
スポーツ施設 (体育館)	<ul style="list-style-type: none"> ・市域施設である総合体育館は、各種スポーツ大会等が開催できる拠点施設として、現在の配置・機能を維持します。 ・比較的利用者数の多い日高文化体育館は、体育館機能の維持を重点的に進め、ホール機能は見直します。 ・その他の体育館は、地域住民の日常的なスポーツ活動のために必要な施設(地域施設)ですが、人口減少に伴い将来需要の減少が見込まれるため、利用状況等のほか、学校体育施設(屋内運動場)の開放、共同利用との連携やホール機能との共有化を考慮し、老朽化及び安全性等から使用不能と判断した段階での廃止を基本とします。
スポーツ施設 (その他屋内施設)	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期限定利用としている竹野B&G海洋センターについては、年間利用者が2千人程度であり、体育館とあわせて、施設そのものの必要性を検討します。 ・その他の屋内プールについては、市民全体を対象とした市域施設として現在の配置、機能を維持しますが、今後、学校プールの改修等が見込まれる中で、小中学校のプール授業にも活用するなど、更なる有効活用を図ります。 ・屋内運動施設は、老年人口の増加に伴う高齢者の介護予防等のために必要な施設として、城崎ポートセンターは、ボート競技の全国大会等を開催する上で必要な施設として、現在の配置、機能を維持します。 ・普通財産の貸付により、地域のスポーツ団体が運営されている施設については、当該団体への譲渡を基本とします。
スポーツ施設 (屋外施設管理棟等)	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外スポーツ施設に設置している管理棟は、管理人による管理が必要な施設に設置しているものであるため、現在の配置、機能を維持しますが、会議室等の貸室を有するものについては、その有効活用を図ります。 ・建替えの際には、会議室等の利用状況を検証し、施設管理に必要な適正規模とします。 ・円山川運動公園の管理棟は、円山川の治水事業に伴う円山川運動公園の移転整備にあわせて建替えを行います。 ・旧市町時代の屋外スポーツ施設をそのまま引き継いだ状況であり、利用状況の少ない施設もみられることから、テニスコートなど屋外スポーツ施設そのものの再編を検討します。
健康福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に必要な福祉サービス等を提供していくため、現在の配置・機能を維持しますが、稼働率の低い貸室を見直し、他の施設との複合化や近隣施設との共有化を検討します。 ・城崎健康福祉センターの一般浴室は、運営を休止します。
中学校・小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の老朽化と児童生徒数の減少といった小中学校を取り巻く課題を踏まえ、豊岡市学校整備審議会の答申を受けて作成する「豊岡市学校施設整備計画」に基づき、長寿命化改修や減築、修繕等の維持管理的整備など、将来の児童生徒数を踏まえた適切な手法により、効率的・効果的な老朽化対策を行います。 ・長寿命化改修等を実施する際は、近隣の他の施設との複合化を検討します。 ・広範な市域を勘案しつつ、より良い教育環境を確保していく中で、保護者や地域住民との協議を進め、適正規模を確保する観点から統廃合を検討します。 ・小中学校は、大規模な敷地と建物を有しているため、統廃合により生じた学校跡地については、全市的なまちづくりや地域住民の意向を尊重した地域の活性化という視点から有効活用を図ります。

4 体育施設等・関連施設の現況

1) 体育機能の保有の状況

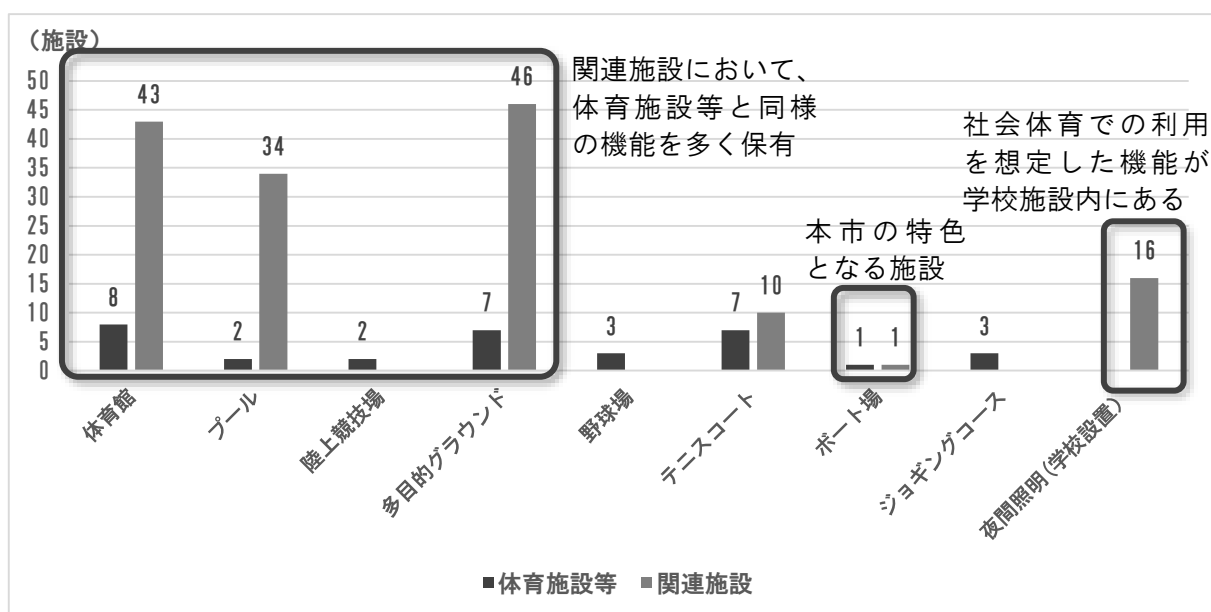
(1) 体育施設等・関連施設における施設小分類ごとの機能保有数

本市における施設小分類ごとの機能の保有状況は、以下のとおりである。

体育館、プール、多目的グラウンドなどの機能は、小中学校などの関連施設において多く確保されているため、それらも含めた機能確保の方向性を検討することが重要となる。

また、ボート場などの本市の特色となる施設については、適切な維持とともに利用の活性化を図る必要がある。

さらには、社会体育での利用を想定した夜間照明が小中学校のグラウンドに設置されており、これらの適正化についても検討する必要がある。



※体育館の関連施設 43 施設のうち五荘小学校は 2 棟あるため、棟数は 44 棟。

※夜間照明（学校設置）は、市の小中学校に設置されているもののみを示している。

(2) 体育施設等・関連施設の配置

本市における体育施設等・関連施設の配置は、以下のとおりである。

旧市町ごとに体育施設等が配置されており、利用圏域への配慮が必要となる。

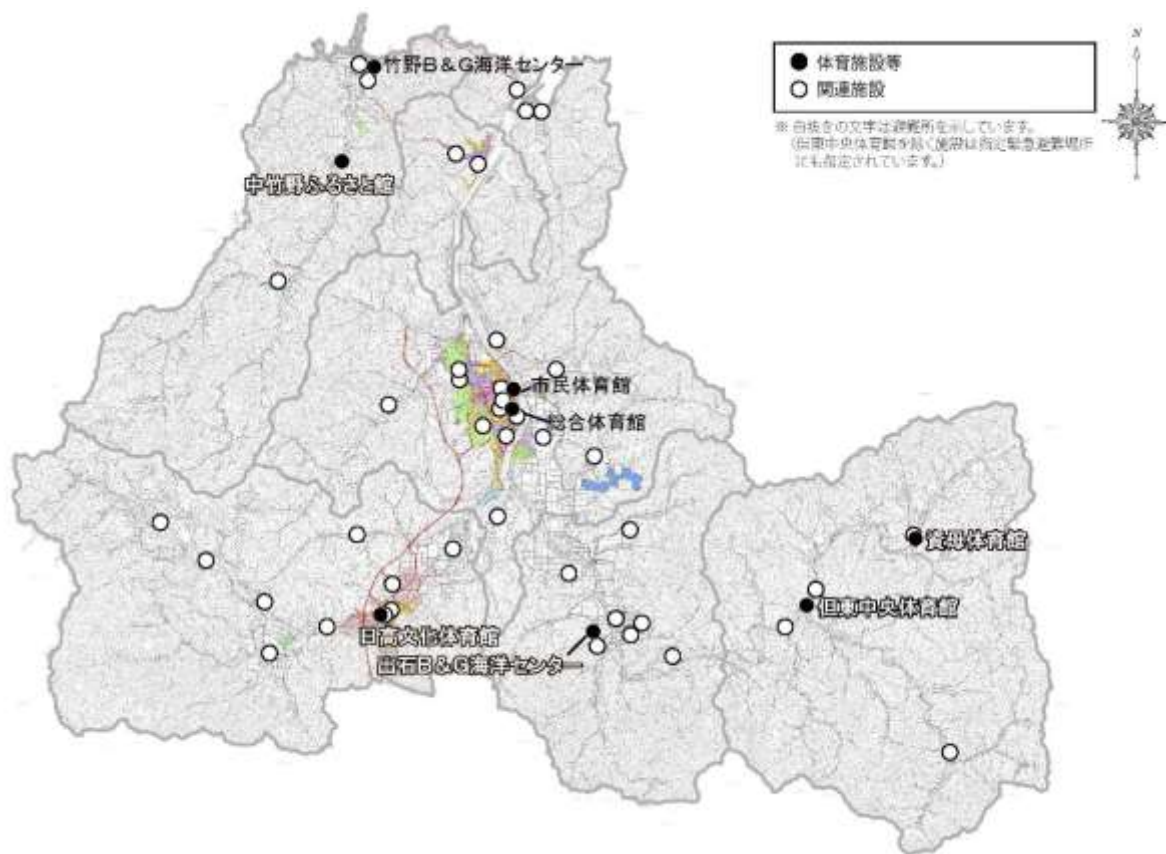
多くの体育施設等が白地地域に立地しているほか、土砂災害警戒区域等の災害の危険のある地域に立地している施設もあるため、更新する場合の立地や統廃合後の跡地活用の可能性検討の際には留意が必要である。

※白地地域：都市計画区域内で、「用途地域」の定められていない地域（市街化調整区域を除く。）

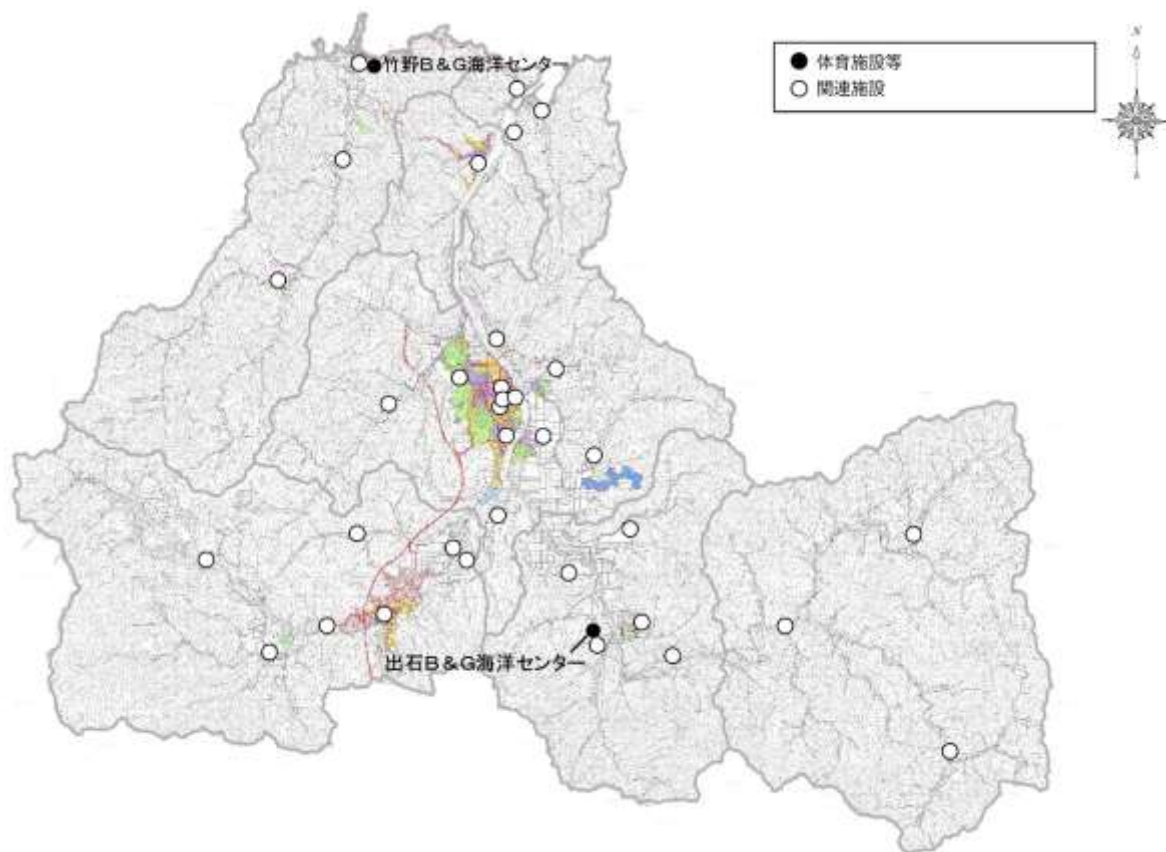
① 全施設



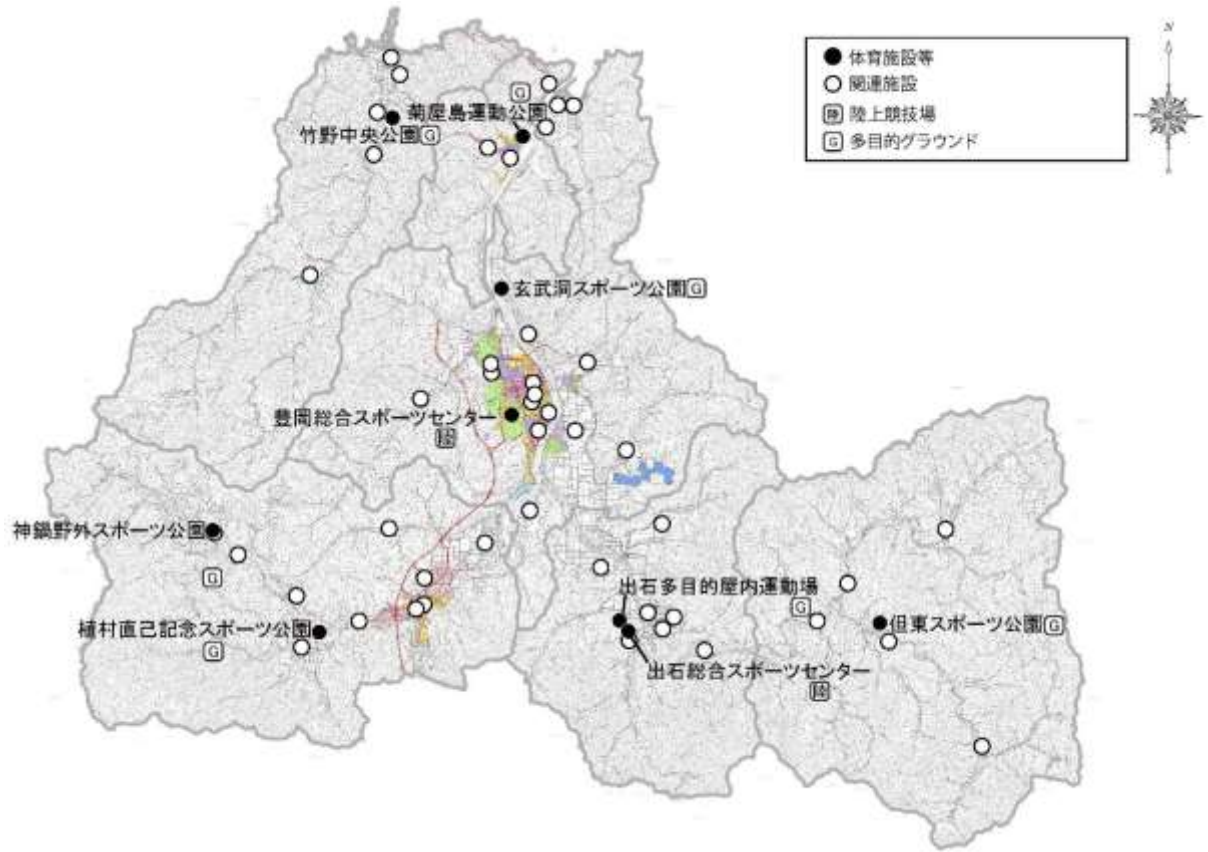
② 体育館



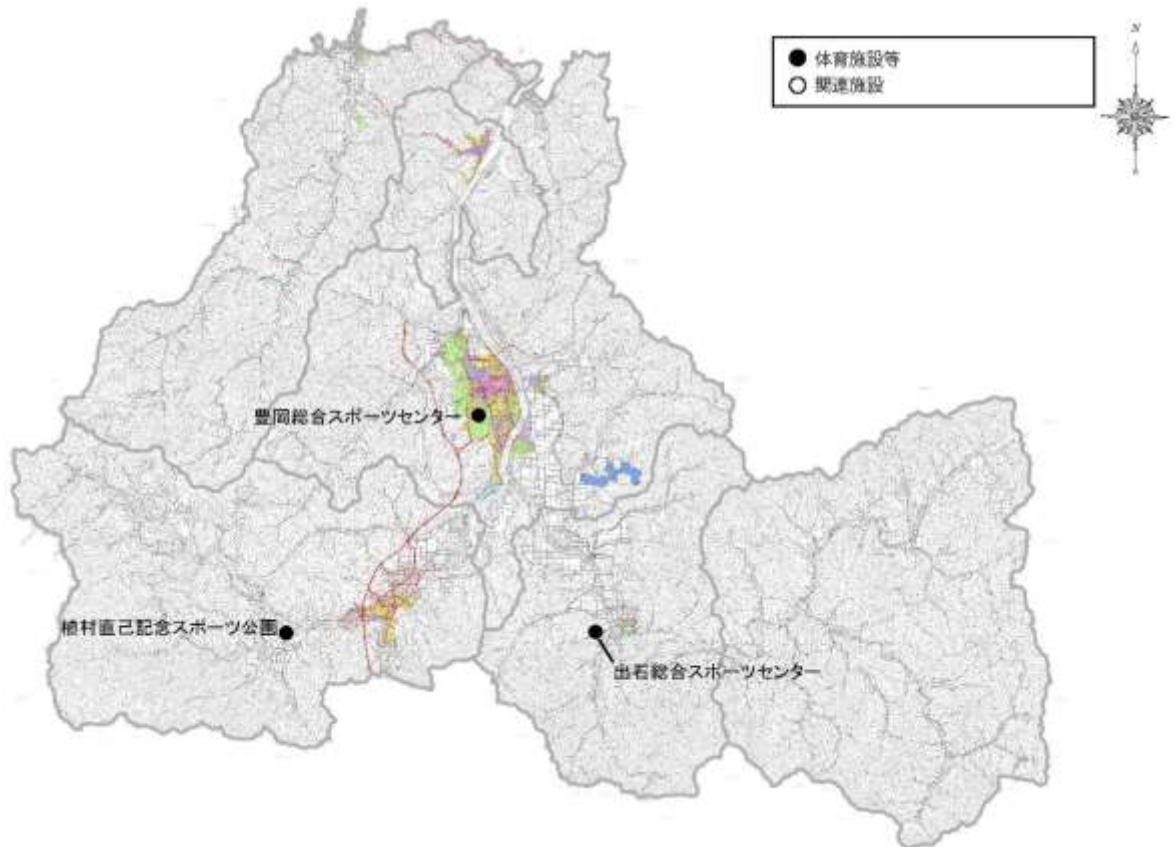
③ プール



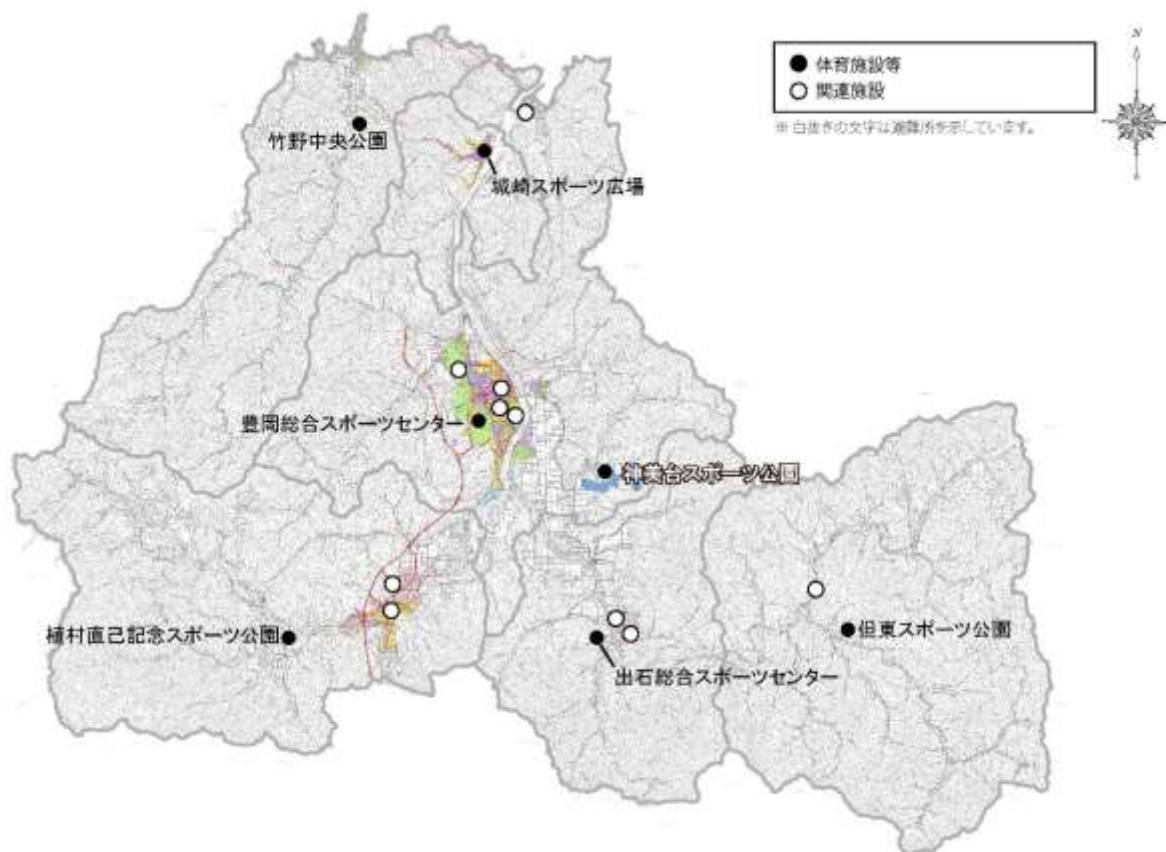
④ 陸上競技場・多目的グラウンド



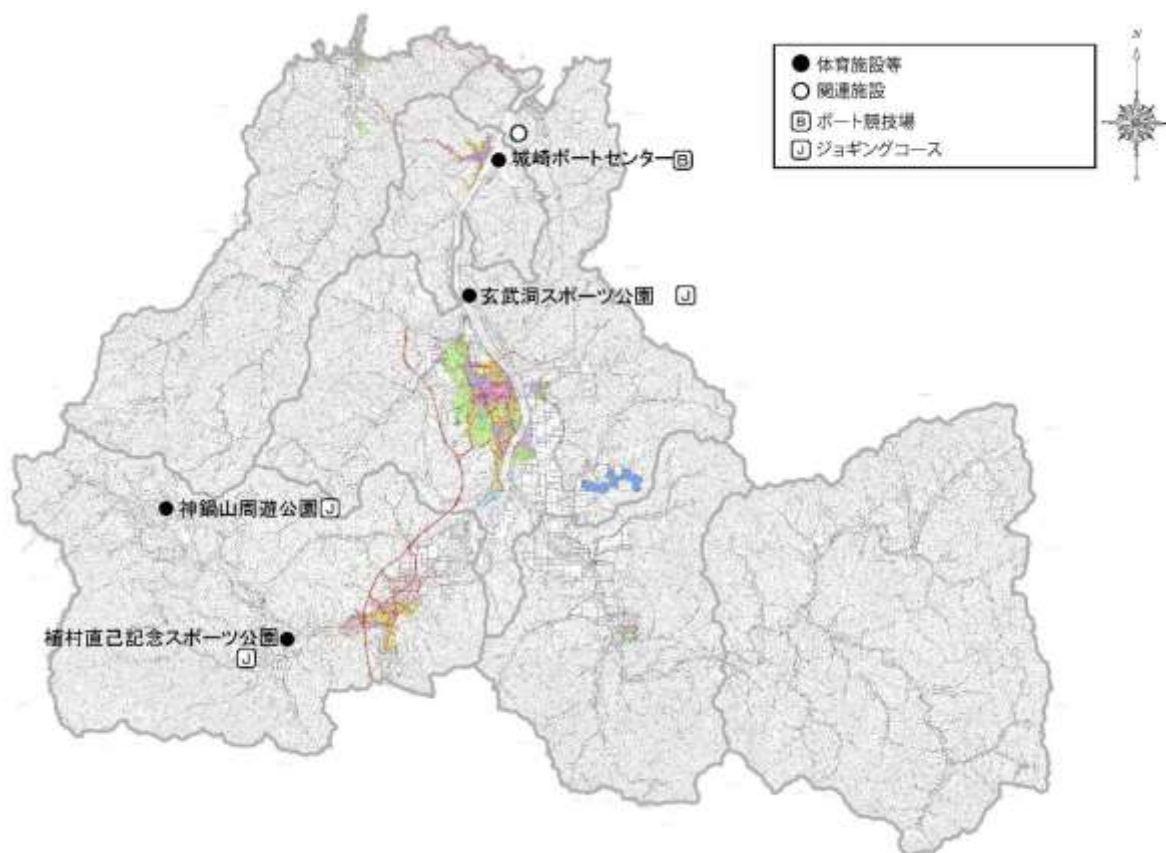
⑤ 野球場



⑥ テニスコート



⑦ ボート場・ジョギングコース



2) 保有機能の状況

本市における体育施設等・関連施設の保有機能の状況は、以下のとおりである。なお、地勢等を考慮し、以降の記載について港地区の施設については城崎地域として扱っている。

(1) 体育館

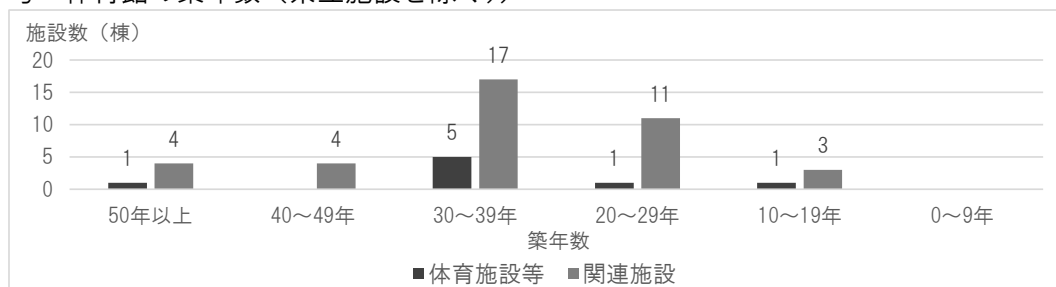
体育館の多くが築 30 年以上を経過しており、今後老朽化への対応が集中して発生することが予測される。特に市民体育館は築 60 年近く経過しており、早急に今後のあり方を検討する必要がある。体育館は関連施設が多いため、関連施設も含めた機能確保の方向性を検討する必要がある。

施設 小分類	地域	施設		アリーナ 面積 (㎡)	保有機能 競技別可能面数 (面)	観客席数 (席)	築年数 (年)	
		No	名称					
体育館	豊岡	2	市民体育館	767	バスケ1 バレー2 バド4 卓球12	300	58	
		3	総合体育館	1,855	バスケ2 バレー4 バド12 卓球24	736	30	
		関連施設		中学校(2施設)、小学校(9施設 ※棟数は10棟) 県立但馬文教府、県立豊岡高等学校、県立豊岡総合高等学校				
	城崎	関連施設		中学校(2施設)、小学校(3施設)				
	竹野	9	竹野B&G海洋 センター	1,183	バスケ1 バレー2 バド3 卓球8	—	33	
		11	中竹野ふるさと館	600	バスケ1 バレー1 バド3	—	15	
		関連施設		中学校(1施設)、小学校(2施設)				
	日高	13	日高文化体育館	884	バスケ1 バレー2 バド3 卓球11	180	31	
		関連施設		神鍋高原体育館、中学校(2施設)、小学校(6施設) 県立日高高等学校				
	出石	17	出石B&G海洋 センター	1,219	バスケ1 バレー2 バド3 卓球8	110	36	
		関連施設		中学校(1施設)、小学校(5施設) 県立出石高等学校				
	但東	21	但東中央体育館	795	バスケ1 バレー2 バド4	126	36	
		22	資母体育館	752	バスケ2 バレー2 バド3	67	26	
		関連施設		中学校(1施設)、小学校(3施設)				

※関連施設は、施設数のみ記載。

※築年数は、2019年3月31日時点。

(参考：体育館の築年数(県立施設を除く))



(2) プール

市内には、体育施設等および関連施設において3つの屋内プールが設置されているが、その他のプールは屋外施設であり、利用が天候に左右されやすい。

地域	施設		保有機能	
	No	名称	屋内外	レーン数
豊岡	関連施設		屋外	小学校（9施設） 県立豊岡総合高等学校、県立豊岡総合高等学校
	関連施設		屋内	健康増進施設（25m×6コース、多目的プール）
城崎	関連施設		屋外	小学校（3施設） 県立円山川公苑（50m×8コース）
	—		屋内	—
竹野	9	竹野B&G海洋センター	屋外	25m×6コース
	関連施設		屋外	小学校（3施設）
	—		屋内	—
日高	関連施設		屋外	小学校（6施設）
	関連施設		屋内	日高東部健康福祉センター（18m×5コース）
出石	関連施設		屋外	小学校（5施設）
	17	出石B&G海洋センター	屋内	25m×6コース
但東	関連施設		屋外	小学校（3施設）
	—		屋内	—

※レーン数欄：小中学校は、施設数のみ記載。

(3) 陸上競技場

市内には、第4種公認競技場である豊岡総合スポーツセンターをはじめ2つの陸上競技場が設置されているが、各種陸上競技に対応した専門的な設備を持つ陸上競技場については、大会等の利用の需要の有無や対応の状況等を確認し、保有の必要性を検討する必要がある。

地域	施設		保有機能				
	No	名称	屋内外	舗装等	認定状況	観客席数 (席)	夜間照明 の有無
豊岡	4	豊岡総合スポーツセンター	屋外	タータン・土	第4種公認競技場	不明	×
城崎	—		—				
竹野	—		—				
日高	—		—				
出石	19	出石総合スポーツセンター	屋外	土・天然芝	—	—	×
但東	—		—				

(4) 多目的グラウンド

市内には、関連施設も含め、多くの多目的グラウンドが設置されている。

多目的グラウンドは、競技によって適した舗装等（土・芝等）が異なることに留意が必要となる。

地域	施設		保有機能				
	No	名称	屋内外	舗装等	競技別可能面数（面）	野球実施の可否	夜間照明の有無
豊岡	1	玄武洞スポーツ公園	屋外	土	少年野球4 少年サッカー4	△	×
	関連施設		屋外	土	中学校（2施設） 県立豊岡高等学校 県立豊岡総合高等学校	○	○1 （高校）
				芝・土	小学校（9施設）	×	○8
城崎	7	菊屋島運動公園	屋外	土	野球2 ソフト2	○	×
	関連施設		屋外	土	中学校（2施設） 小学校（1施設）	中学校○ 小学校×	○1
				芝	小学校（1施設） 県立円山川公苑	×	×
				芝・土	小学校（1施設）	×	○1
竹野	10	竹野中央公園	屋外	土	野球1 ソフト2	○	×
	関連施設		屋外	土	中学校（1施設）	○	×
				芝	小学校（1施設）	×	○
				芝・土	小学校（2施設）	×	○1
				屋内	土	竹野多目的屋内運動広場	×
日高	14	神鍋野外スポーツ公園	屋外	芝	サッカー1 ラグビー1	×	○
	15	植村直己記念スポーツ公園	屋外	芝	サッカー1 ラグビー1	×	○
	関連施設		屋外	土	中学校（2施設） 小学校（3施設） 県立日高高等学校	中学校○ 小学校× 高校○	○1
				芝	小学校（1施設）	×	×
				芝・土	小学校（2施設）	×	○1
	屋内	土	県立但馬ドーム	○	屋内		
出石	関連施設		屋外	土	中学校（1施設） 県立出石高等学校	○	×
				芝	小学校（1施設）	×	×
				芝・土	小学校（4施設）	×	×
	18	出石多目的屋内運動場	屋内	土	ゲートボール2	×	屋内
但東	20	但東スポーツ公園	屋外	土	野球1 ソフト2	○	○
	関連施設		屋外	土	中学校（1施設） 小学校（1施設）	中学校○ 小学校×	○1
				芝・土	小学校（2施設）	×	○1
				屋内	土	但東健康増進センター	×

※面数欄：関連施設は、施設数のみ記載。

(5) 野球場

市内には3つの野球場が設置されているが、野球やソフトボールに特化した専門的な設備を持つ野球場については、大会等の利用の需要の有無や対応の状況、日常利用の状況等を確認し、保有の必要性を検討する必要がある。

なお、前述の多目的グラウンドの中には、野球を実施することが可能なものも多く設置されていることから、それらも含めた機能確保のあり方を検討する必要がある。

地域	施設		保有機能			
	No	名称	舗装等	認定状況	観客席数 (席)	夜間照明 の有無
豊岡	4	豊岡総合スポーツセンター	人工芝・土	高野連公認球場	3,000	○
城崎	—	—	—	—	—	—
竹野	—	—	—	—	—	—
日高	15	植村直己記念スポーツ公園	天然芝・土	—	500	×
出石	19	出石総合スポーツセンター	人工芝・土	—	700	○
但東	—	—	—	—	—	—

(6) テニスコート

市内には、関連施設も含め多くのテニスコートが設置されている。

テニスに特化した専門的な設備を持つテニスコートについては、大会等の利用の需要の有無や対応の状況、日常利用の状況等を確認し、保有の必要性を検討する必要がある。

地域	施設		保有機能		
	No	名称	舗装等	コート数(面)	夜間照明 の有無
豊岡	4	豊岡総合スポーツセンター	人工芝	4面	○
	5	神美台スポーツ公園	人工芝	10面	○
	関連施設		中学校(2施設:12面) 県立豊岡高等学校(6面)、県立豊岡総合高等学校(4面)		
城崎	8	城崎スポーツ広場	人工芝	2面	×
	関連施設		中学校(1施設:4面)		
竹野	10	竹野中央公園	人工芝	3面	×
日高	15	植村直己記念スポーツ公園	人工芝	2面	○
	関連施設		中学校(1施設:2面) 県立日高高等学校(3面)		
出石	19	出石総合スポーツセンター	人工芝	2面	○
	関連施設		中学校(1施設:4面) 県立出石高等学校(1面)		
但東	20	但東スポーツ公園	人工芝	4面	○
	関連施設		中学校(1施設:2面)		

※関連施設は、施設数・面数のみ記載。

(7) ボート場

市内には、国内B級公認のボート場である城崎ボートセンターが設置されているほか、県の施設である円山川公苑がある。

ボートは本市の特色となる競技であり、これら施設の適切な維持と有効活用が求められる。

地域	施設		保有機能		
	No	名称	レーン数	認定状況	夜間照明の有無
豊岡	—	—	—	—	—
城崎	6	城崎ボートセンター	1,000m×6レーン	国内B級公認	×
	—	—	県立円山川公苑	—	—
竹野	—	—	—	—	—
日高	—	—	—	—	—
出石	—	—	—	—	—
但東	—	—	—	—	—

※関連施設は、施設数のみ記載。

(8) ジョギングコース

市内には、3つのジョギングコースが設置されている。

地域	施設		保有機能
	No	名称	距離
豊岡	1	玄武洞スポーツ公園	8km
城崎	—	—	—
竹野	—	—	—
日高	15	植村直己記念スポーツ公園	1kmコース・1.5kmコース・2kmコース
	16	神鍋山周遊公園	全長3,000m・幅員5m
出石	—	—	—
但東	—	—	—

(9) 夜間照明（学校設置）

市内の小中学校には、社会体育利用を想定した夜間照明が設置されている。

これらの施設については、水銀灯が用いられており、今後LED照明への更新が想定されるが、社会体育施設として適切な設置場所や必要量について検討する必要がある。

分類	地域	施設名	柱数	分類	地域	施設名	柱数
小学校	豊岡	豊岡小学校	5柱	小学校	城崎	港西小学校	4柱
		八条小学校	5柱		竹野	竹野小学校	1柱
		田鶴野小学校	6柱			中竹野小学校	3柱
		五荘小学校	4柱			日高	府中小学校
		新田小学校	4柱		日高小学校		5柱
		中筋小学校	5柱		但東	高橋小学校	6柱
		奈佐小学校	5柱			資母小学校	6柱
				神美小学校	6柱	中学校	城崎

3) 維持管理の状況

本市における体育施設等の維持管理の状況は、以下のとおりである。

多くの施設において、指定管理者制度による維持管理が実施されている。

地域	No	施設名	運営形態	年平均 維持管理費 (千円)
豊岡	1	玄武洞スポーツ公園	直営	7,115
	2	市民体育館	指定管理	2,780
	3	総合体育館	指定管理	9,198
	4	豊岡総合スポーツセンター	指定管理	12,676
	5	神美台スポーツ公園	指定管理	6,341
城崎	6	城崎ポートセンター	直営	2,709
	7	菊屋島運動公園	直営	363
	8	城崎スポーツ広場	直営	653
竹野	9	竹野B&G海洋センター	指定管理	12,139
	10	竹野中央公園	指定管理	2,280
	11	中竹野ふるさと館	直営	924
日高	13	日高文化体育館	指定管理	14,891
	14	神鍋野外スポーツ公園	指定管理	3,631
	15	植村直己記念スポーツ公園	指定管理	9,277
	16	神鍋山周遊公園	直営	131
出石	17	出石B&G海洋センター	指定管理	20,322
	18	出石多目的屋内運動場	指定管理	1,481
	19	出石総合スポーツセンター	指定管理	9,761
但東	20	但東スポーツ公園	指定管理	3,665
	21	但東中央体育館	指定管理	1,189
	22	資母体育館	直営	869
合計				122,393

※年平均維持管理費

指定管理施設：2016～2018年度（3ヵ年）の指定管理料の平均

直営施設：2016～2018年度（3ヵ年）の歳出（工事請負費を除く）の平均

5 体育施設等を取り巻く環境

1) 施設利用の状況

(1) 体育施設等の利用状況

本市における体育施設等の利用の状況は、以下のとおりである。

稼働率や日平均利用者数について、施設ごとにばらつきがあり、中には稼働率が50%に満たない施設や日平均利用者数が数人という施設も見られる。

施設小分類	地域	No	施設名	利用者増減率 (2013→2017年度)		2017年度稼働率		2017年度 使用日 日平均利用者 数	
体育館	豊岡	2	市民体育館	-11.5	%	96.5	%	64	人
		3	総合体育館	39.6	%	96.2	%	203	人
	竹野	9	竹野B&G海洋センター	11.6	%	91.2	%	24	人
		11	中竹野ふるさと館(一般使用)	18.1	%	27.9	%	33	人
			中竹野ふるさと館(小学校利用)	-42.9	%	57.7	%	31	人
	日高	13	日高文化体育館	-30.5	%	83.2	%	101	人
	出石	17	出石B&G海洋センター	34.9	%	99.0	%	41	人
	但東	21	但東中央体育館	-32.9	%	52.1	%	13	人
22		資母体育館	1.7	%	24.7	%	26	人	
プール	竹野	9	竹野B&G海洋センター	16.6	%	76.0	%	35	人
	出石	17	出石B&G海洋センター	-26.9	%	100.0	%	14	人
陸上 競技場	豊岡	4	豊岡総合スポーツセンター	37.0	%	56.3	%	95	人
	出石	19	出石総合スポーツセンター	-27.2	%	42.7	%	30	人
多目的 グラウンド*	豊岡	1	玄武洞スポーツ公園	—		—		—	
	城崎	7	菊屋島運動公園	-19.2		44.7		14	人
	竹野	10	竹野中央公園	143.2	%	31.8	%	59	人
	日高	14	神鍋野外スポーツ公園	37.7	%	—	%	—	人
		15	植村直己記念スポーツ公園	26.4	%	88.0	%	57	人
	出石	18	出石多目的屋内運動場	-0.0	%	76.0	%	27	人
	但東	20	但東スポーツ公園	-26.2	%	24.4	%	34	人
野球場	豊岡	4	豊岡総合スポーツセンター	-14.1	%	64.2	%	53	人
	日高	15	植村直己記念スポーツ公園	2.2	%	61.9	%	92	人
	出石	19	出石総合スポーツセンター	-16.2	%	93.4	%	44	人
テニスコート	豊岡	4	豊岡総合スポーツセンター	41.7	%	69.4	%	25	人
		5	神美台スポーツ公園	8.3	%	96.9	%	56	人
	城崎	8	城崎スポーツ広場	3.9	%	65.1	%	4	人
	竹野	10	竹野中央公園	-26.5	%	4.9	%	3	人
	日高	15	植村直己記念スポーツ公園	26.8	%	75.1	%	18	人
	出石	19	出石総合スポーツセンター	5.0	%	79.8	%	13	人
	但東	20	但東スポーツ公園	-54.0	%	17.5	%	7	人
ボート場	城崎	6	城崎ボートセンター	37.6	%	25.4	%	28	人

※玄武洞スポーツ公園は、2018年度供用開始のため実績なし。

※稼働率：使用があった日(日)／使用が可能な日(日)。

※使用日日平均利用者数：利用者数(人)／使用があった日(日)。

(2) 学校開放の利用状況

本市における学校開放の利用の状況は、以下のとおりである。

利用回数について、地域ごとにばらつきがあり、豊岡、日高、出石などで1施設あたりの平均利用回数が多い傾向にある。

施設 小分類	地域	施設	施設数	2017年度 年間利用回数(回)	2017年度 1施設当たりの 年間利用回数の地域平均	
体育館	豊岡	小学校	10棟	5,371	448回/棟	
		中学校	2棟			
	城崎	小学校	3棟	790	158回/棟	
		中学校	2棟			
	竹野	小学校	3棟	149	37回/棟	
		中学校	1棟			
	日高	小学校	6棟	2,174	272回/棟	
		中学校	2棟			
	出石	小学校	5棟	2,125	354回/棟	
		中学校	1棟			
	但東	小学校	3棟	315	79回/棟	
		中学校	1棟			
	多目的 グラウンド	豊岡	小学校	9箇所	1,739	158回/箇所
			中学校	2箇所		
城崎		小学校	3箇所	183	37回/箇所	
		中学校	2箇所			
竹野		小学校	3箇所	12	3回/箇所	
		中学校	1箇所			
日高		小学校	6箇所	694	87回/箇所	
		中学校	2箇所			
出石		小学校	5箇所	847	141回/箇所	
		中学校	1箇所			
但東		小学校	3箇所	251	63回/箇所	
		中学校	1箇所			
夜間 照明		豊岡	小学校	8箇所	476	60回/箇所
			中学校	0箇所		
	城崎	小学校	1箇所	35	18回/箇所	
		中学校	1箇所			
	竹野	小学校	2箇所	10	5回/箇所	
		中学校	0箇所			
	日高	小学校	2箇所	190	95回/箇所	
		中学校	0箇所			
	出石	小学校	0箇所	—	—回/箇所	
		中学校	0箇所			
	但東	小学校	2箇所	118	59回/箇所	
		中学校	0箇所			

2) 体育施設等における大会開催の状況

本市における体育施設等における大会開催の状況は、以下のとおりである。

体育館や多目的グラウンド、野球場を利用した大会が多く開催されており、同一日に複数の施設を利用する場合も多く見られる。

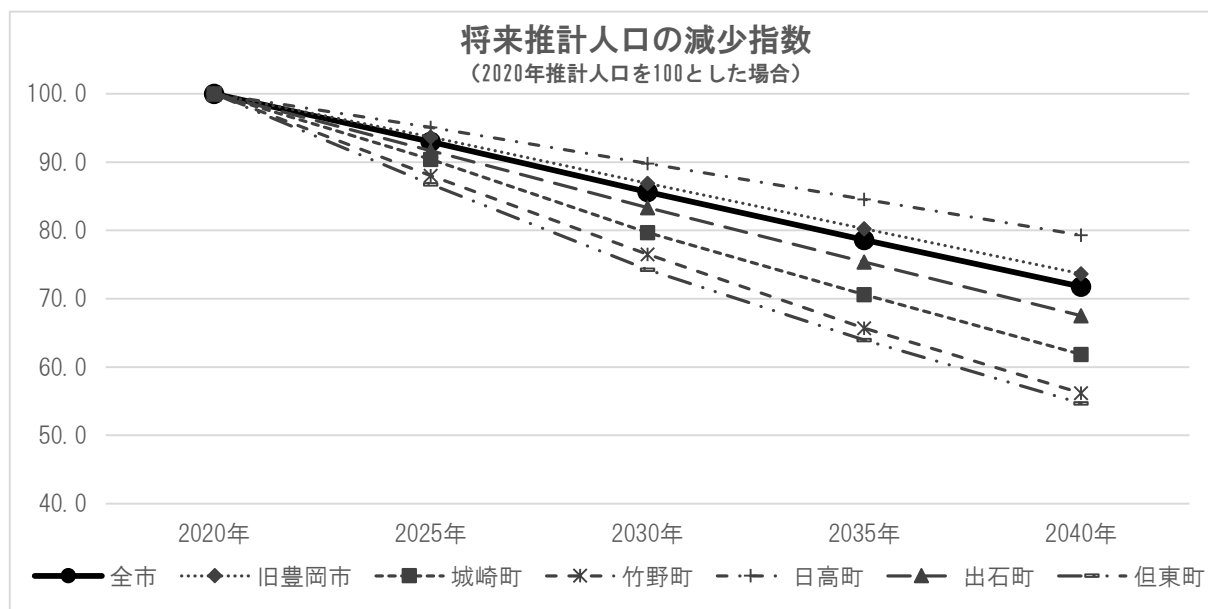
施設小分類	既存施設数	施設別大会開催状況（2017年度）			
		年間使用数（累計） （回）	日最大使用施設数（施設）		複数施設 使用日数 （日）
			同一大会	複数大会の 同日開催	
体育館	8	122	2	4	31
プール	2	0	0	0	0
陸上競技場	2	12	1	1	0
多目的グラウンド	7	86	2	2	17
野球場	3	124 (197)	3	3	38 (不明)
テニスコート	7	34	1	2	1
ボート場	1	4	0	0	0

※野球場の（ ）内の数字は、出石総合スポーツセンターで年間を通じて定期的に開催されている大会（使用日不明）を含む。

3) 将来の需要の変化の見込み

本市における地域別の人口の将来見込みは、以下のとおりである。

いずれの地域においても人口減少が進むことが予測されており、体育施設等の利用需要にも影響を与えると考えられる。



※2016年度豊岡市地方創生戦略会議資料4「小学校区別人口推計（簡易推計）」p3「旧市町別の人口推計（簡易推計）」を加工。

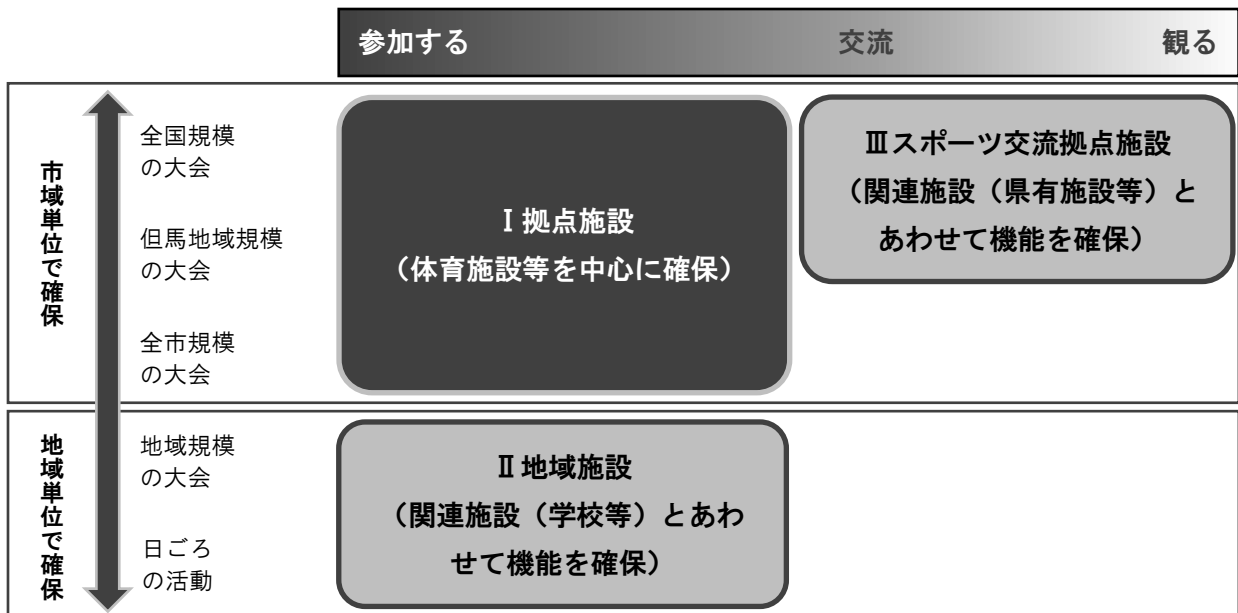
6 体育施設等の方向性

1) 体育施設等の確保に関する基本的な考え方

「スポーツ推進計画」に示された「既存スポーツ施設の効果的・効率的な活用」という方向性を踏まえ、体育施設等の持つ役割（機能）ごとに「①大規模大会に対応する拠点施設」、「②市民の身近なスポーツ環境を支える地域施設」、「③交流を促すスポーツ交流拠点施設」に分けて、体育施設等を確保するものとする。

【体育施設等の確保に関する基本的な考え方】

施設区分	対応する活動	確保の方向性	
Ⅰ 拠点施設	参加する	・全国、但馬地域、全市規模の広域的な大会 ※市民が参加し、日ごろの成果を発揮するためのもの	・市域を単位として、施設小分類ごとに大会機能を集約化し、大会機能の維持・充実を図る。 ⇒拠点施設の維持と、その他の施設の大会機能の削減（利用形態に応じた仕様変更）
		・市民が身近にスポーツに親しむ日常的な活動	・旧市町を基本とした地域を単位として、学校施設などの関連施設とあわせた機能確保を図る。 ⇒既存施設の高度利用化による機能確保と不要施設の廃止
Ⅲ スポーツ交流拠点施設	観る・交流	・トップレベルの大会 ・全国規模の大会（市民以外が参加） ・大規模なスポーツイベント ・スポーツ合宿等の大会 等	・市域を単位として、県有施設などの関連施設や民間施設と連携しながら、対応する競技を特化し、機能の確保を図る。 ・観光機能を有する施設については、機能を明確化し、観光関連事業者等への譲渡などを促進する。 ⇒施設ごとの役割の明確化による施設管理の適正化



2) 体育施設等個別施設計画における目標

体育施設等には、体育館を中心とする建築物だけでなく、グラウンドなどの屋外施設も多く含まれる。

そのため、「総合管理計画」における数値目標「公共施設（建物）延床面積を40年間で34%削減」を目指すことはもちろん、屋外施設についても施設保有量の最適化を行い、施設の更新費・維持管理費等も含めたトータルコストの削減を目指す。

3) 基本方針設定の考え方

(1) 基本方針検討におけるポイント

基本方針の検討に当たっては、特に下記の点に着目し検討を行うことで、トータルコストの削減を図る。

① 体育施設等に求められる機能別の検討による保有機能の適正化

上記で示した「拠点施設」・「地域施設」・「スポーツ交流拠点施設」別に検討を行うことで、体育施設等が持つべき機能を明確化し、保有機能（施設規模、付帯設備等）の適正化を図る。

② 地域内にある施設の高度利用によるコストの削減

「地域施設」に求められる機能の多くは、学校施設等の関連施設等においても保有しているため、地域の需要等を考慮しながら、既存施設間の機能集約を検討することで、機能を維持しながら保有量の削減を図る。

③ 既存施設の大規模改修や建替のタイミングをとらえた効率的・効果的な再編

各施設の大規模改修や建替えのタイミングをコントロールし、効率的かつ効果的な機能の再編を図る。

(2) 基本方針の分類

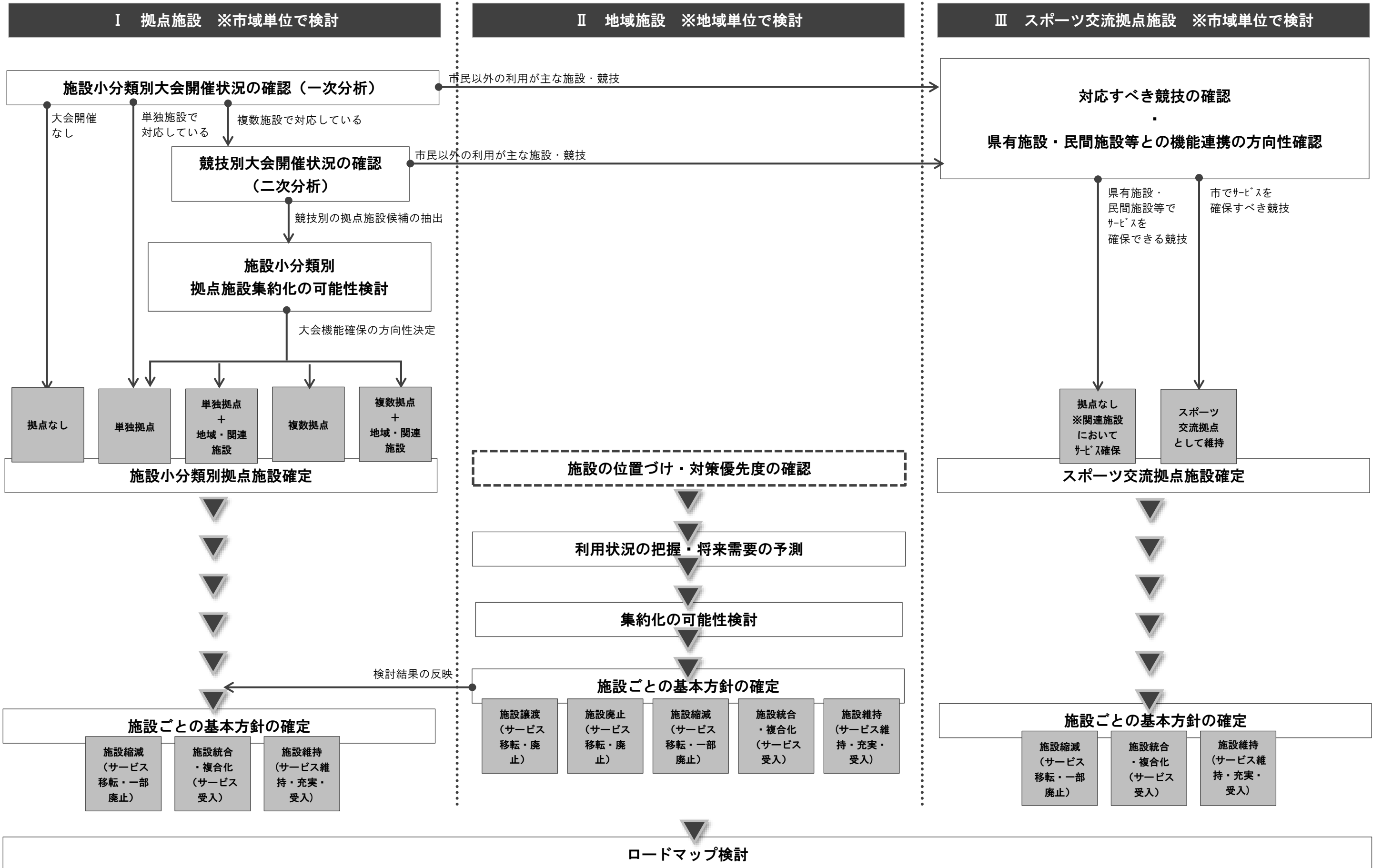
基本方針の検討に当たっては、必要なサービスを維持しながら総量削減を進めるため、次ページに示すようにサービス提供の適正化を検討した上で、施設保有の方向性を検討するものとする。

従って、各施設の基本方針については、以下のように施設の方向性とあわせて、当該施設で提供されているサービスの方向性についてもあわせて示すものとする。

基本方針	ガイドラインとの対応			取りうる対策（例）
	総量 コントロール	機能保持	施設不足 の解消	
施設維持（サービス維持・充実・受入）	○	○	△	建替 or 改修、 ユニバーサルデザイン化、 長寿命化
施設統合・複合化（サービス受入）	○	○	△	
施設縮減（サービス移転・一部廃止）	○	○		建替時の規模縮減、 ユニバーサルデザイン化、 長寿命化
施設廃止（サービス移転）	○	○		売却 or 無償譲渡 or 解体、跡地活用
施設廃止（サービス廃止）	○			
施設譲渡（サービス移転）	○	○		
施設譲渡（サービス廃止）	○			

※△：需要増に対応する場合は、○

(3) 基本方針検討の流れ



※各施設の対策実施が必要となる時期を確認し、長寿命化の必要性や、プロジェクト化の可能性等を検討する。

7 基本方針

1) 体育施設等の基本方針全体像

「基本方針の表記」凡例 (記号は施設の状態、文字はサービスの状態を表す)

- 施設維持 (サービス維持・充実・受入) ... ○: 維持・充実・受入
- 施設統合・複合化 (サービス受入) ... ◎: 受入
- 施設縮減 (サービス移転・一部廃止) ... △: 移転・一部廃止
- 施設廃止 (サービス移転・廃止) ... ×: 移転・廃止
- 施設譲渡 (サービス移転・廃止) ... —: 移転・廃止

- ... 拠点施設または、スポーツ交流拠点施設
- ... 地域施設
- ... 廃止・譲渡を検討する施設
- ... 各機能を保有している関連施設
- ... 短期重点プロジェクト
- ☆☆ ... 夜間照明 (数字は設置学校数) ☆: 維持 (数の削減含む) ☆: 廃止

施設名	参加するスポーツ							観る・交流するスポーツ						
	体育館	プール	陸上競技場	多目的 グランド*	野球場	テニスコート	その他	体育館	プール	陸上競技場	多目的 グランド*	野球場	テニスコート	ボート場
豊岡	玄武洞スポーツ公園 ○: 維持 市民体育館 ×: 移転 総合体育館 ◎: 受入 豊岡総合スポーツセンター ※総量縮減可能性検討 ○: 受入 神美台スポーツ公園 ○: 維持 ☆ LED化 ×: 移転 ☆ 健康増進施設 □ 中学校 ※港は城崎を含む □ 小学校 ※港東・西は城崎を含む □ LED化 ☆8→5 (県立高校) □ (県立但馬文教府) □ (県立円山川公苑) ※城崎を含む □							○: 維持 (グランドコース) ※一部機能保有 ○: 受入 ☆ □: 受入検討 ○: 維持 (フットサル) ○: 維持 ☆						
城崎	城崎ボートセンター ○: 維持 菊屋島運動公園 ○: 維持 ※利用向上が見込めない場合は、廃止 城崎スポーツ広場 ○: 受入 中学校 □ ☆2→1 小学校 □ LED化							○: 維持 (フットサル) ○: 維持 ☆						
竹野	竹野B&G海洋センター ×: 移転 ×: 廃止 竹野中央公園 ○: 維持 ※利用向上が見込めない場合は、廃止 中竹野ふるさと館 ○: 受入 竹野多目的屋内運動広場 □ 中学校 □: 受入検討 小学校 □ ☆2→0							×: 移転 ○: 維持 (フットサル) ○: 維持 ☆						
日高	日高文化体育館 ○: 維持 ※トレーニング室廃止 神鍋野外スポーツ公園 ○: 維持 ☆ 植村直己記念スポーツ公園 ○: 維持 サッカー専用 ○: 維持 ◎: 受入 ☆ 2面→4面 神鍋山周遊公園 LED化 神鍋高原体育館 □ 日高東部健康福祉センター □ (健康スタジオ) 中学校 □ 小学校 □ LED化 ☆2→2 (県立高校) □ (県立但馬ドーム) □ ☆							○: 維持 ☆ ○: 維持 ☆ ○: 維持 ☆ ○: 維持 ☆ ○: 維持 ☆						
出石	出石B&G海洋センター ○: 維持 出石多目的屋内運動場 ※維持する建物や場所は関連施設の今後の状況等を踏まえて決定 ○: 維持 機能維持修繕 出石総合スポーツセンター 用途見直し⇒ ○: 維持 ○: 受入 ☆ LED化 中学校 □ ☆1→0 小学校 □ (県立高校) □							○: 維持 ☆ ○: 維持 ☆ ○: 維持 ☆ ○: 維持 ☆						
但東	但東スポーツ公園 ○: 維持 ☆ 但東中央体育館 △: 移転 ※利用向上が見込めない場合は、廃止 資母体育館 ※維持する建物や場所は関連施設の今後の状況等を踏まえて決定 但東健康増進センター □ (機能訓練コート) 中学校 □ 小学校 □ LED化 ☆2→1							—: 移転 ☆ □ (機能訓練コート)						

2) 拠点施設保有の方針

施設 小分類	方針	主な 競技	拠点施設		所在 地域
			No	名称	
体育館	<p>体育館を使用する競技は多く、体育館全体で見ると、年間の大会開催数が、122回（2017年度実績）となっており、大会開催が休日に集中することや同一日の大会需要が多いことなどを考慮すると、単独拠点での大会機能確保は難しい状況である。</p> <p>よって、大規模な大会開催時の開会・閉会式や決勝等の大人数での利用に対応するメイン拠点とともに、大会利用が集中する際の比較的小規模な大会に対応するサブ拠点を確保する。</p> <p>なお、大規模大会の予選等の機能は、各地域・関連施設も活用し確保する。</p>	バレーボール バスケットボール バドミントン 卓球 剣道 空手 柔道 等	3	【メイン】 総合体育館	豊岡
			13	【サブ】 日高文化体育館	日高
プール	現状、市域レベル以上の大会実績はないため、今後も大会機能確保は行わない。	—	—	—	—
陸上 競技場	市域レベル以上の大会はほとんど第4種公認競技場である豊岡総合スポーツセンターで行われており、大会での施設使用も月1～4件程度と1施設での対応が十分可能であるため、現状を維持し、第4種公認競技場を1施設確保する。	陸上競技	4	豊岡総合スポーツセンター	豊岡
多目的 グラウンド	<p>グラウンドを利用した大会は、現状では、競技種別、大会種別（市民中心、合宿型、イベント型等）などが入り混じった施設利用になっているため、利用の内容を整理し、拠点施設を設定するものとする。</p> <p>主に市民の参加する大会については、グラウンド種別（土・芝）ごとに対応競技を設定し、拠点施設を確保する。</p>	サッカー 等	15	植村直己記念 スポーツ公園	日高
		グラウンドゴルフ 少年サッカー 少年野球 等	1	玄武洞スポーツ公園	豊岡
野球場	<p>野球場の大会使用は多く、年間の大会開催数が、197回（2017年度実績）となっており、大会開催が休日に集中することや同一日の大会需要が多いことなどを考慮すると、単独拠点での大会機能確保は難しい状況である。</p> <p>よって、高野連公認球場である豊岡総合スポーツセンターを野球のメイン拠点として、大規模な大会開催時の開会・閉会式や決勝等の大人数での利用に対応するものとし、大会利用が集中する際の比較的小規模な大会に対応する施設をサブ拠点として確保する。</p> <p>なお、大規模大会の予選等の機能は、多目的グラウンドや学校等の各地域・関連施設も活用し確保する。</p>	野球	4	【メイン】 豊岡総合スポーツセンター	豊岡
			15	【サブ】 植村直己記念 スポーツ公園	日高
		ソフトボール 野球	19	【サブ】 出石総合スポーツセンター	出石
テニスコート	市域レベル以上の大会はほとんどコート10面を確保できる神美台スポーツ公園で行われており、大会での施設使用も月3～5件程度と1施設での対応が十分可能であるため、現状を維持し、大会機能をもつ施設を1施設確保する。	テニス	5	神美台スポーツ公園	豊岡

3) スポーツ交流拠点施設保有の方針

施設 小分類	方針	主な 競技	拠点施設		所在 地域
			No	名称	
ホート場	国体や高校総体などで利用されており、「ホートのまち豊岡」として今後も普及を行っていくため、現状を維持し、全国規模の大会に対応する国内B級公認施設を1施設確保する。将来は、国内A級公認施設を目指す。	ホート	6	城崎ホートセンター	城崎
			67	※円山川公苑	豊岡
多目的 グラウンド	合宿や長期滞在を伴う大会や、全国など広範囲から参加者が集まる大会については、地域の観光振興、スポーツ交流の機会を確保するものとする。 なお、機能の確保にあたっては、但馬ドームなど市内に立地する県立施設や民間施設と連携するものとし、市では、現状受け入れ実績のある少年サッカーやラグビー、アルティメットなどに対応する多目的グラウンドを確保するものとする。	少年サッカー ラグビー アルティメット 等 (ラグビー)	14	神鍋野外スポーツ公園	日高
			15	(植村直己記念スポーツ公園) ※市民利用を優先	日高
			68	※但馬ドーム	日高
体育館 プール	県有施設や民間施設において、スポーツ交流機能を確保するものとする。	—	66	※但馬文教府	豊岡
陸上 競技場		—	67	※円山川公苑	豊岡
		(陸上競技)	4	(豊岡総合スポーツセンター) ※市民利用を優先	豊岡
		—	68	※但馬ドーム	豊岡
テニスコート		(テニス)	15	(植村直己記念スポーツ公園) ※市民利用を優先	日高

4) 地域施設保有の方針

地域	施設小分類	方針
豊岡	体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化している市民体育館において確保していた機能は、拠点施設となる総合体育館に移転するものとする。ただし、施設の規模については、将来の需要（人口減少等）も勘案し、総量縮減を検討するものとする。 ・学校開放の利用も多い地域のため、関連施設の今後の状況を踏まえ、学校開放で確保している社会体育機能の確保について検討する必要がある。
	プール	<ul style="list-style-type: none"> ・関連施設である健康増進施設の屋内プールを活用するものとする。
	陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設となる豊岡総合スポーツセンターを活用するものとする。
	多目的グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設となる玄武洞スポーツ公園を活用するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。
	野球場	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設となる豊岡総合スポーツセンターや野球利用可能な多目的グラウンドを活用するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。
	テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設となる神美台スポーツ公園を活用する。 ・中学校のテニスコートの一般利用の可能性を検討する。
	夜間照明（学校）	<ul style="list-style-type: none"> ・需要量等を勘案し、設置箇所数の縮減を行うものとし、更新する夜間照明については、LED化を進める。 ※設置箇所については、体育施設や学校施設の中から適した場所を選定する。
城崎	体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、学校開放の利用を促進するものとする。
	プール	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、必要に応じて、関連施設である健康増進施設（豊岡地域）の屋内プールを活用するものとする。
	陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、必要に応じて、拠点施設となる豊岡総合スポーツセンター（豊岡地域）を活用するものとする。
	多目的グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・菊屋島運動公園を維持するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。 ※ただし、利用の向上が見込めない場合は、廃止を検討する。
	野球場	<ul style="list-style-type: none"> ・野球利用可能な菊屋島運動公園を活用するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。
	テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> ・城崎スポーツ広場を維持するものとする。 ・中学校のテニスコートの一般利用の可能性を検討する。
	夜間照明（学校）	<ul style="list-style-type: none"> ・需要量等を勘案し、設置箇所数の縮減を行うものとし、更新する夜間照明については、LED化を進める。 ※設置箇所については、体育施設や学校施設の中から適した場所を選定する。
竹野	体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と市民利用が共存する中竹野ふるさと館を維持する。 ・竹野B&G海洋センターにおいて確保していた機能は、中竹野ふるさと館への移転や中学校の武道場の一般利用の可能性を検討する。 ・近隣の学校開放の活用、関連施設の今後の状況を踏まえて、確保を検討するものとする。
	プール	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、必要に応じて、関連施設である健康増進施設（豊岡地域）の屋内プールを活用するものとする。
	陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、必要に応じて、拠点施設となる豊岡総合スポーツセンター（豊岡地域）を活用するものとする。
	多目的グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・竹野中央公園を維持するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。 ※ただし、利用の向上が見込めない場合は、廃止を検討する。
	野球場	<ul style="list-style-type: none"> ・野球利用可能な竹野中央公園を活用するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。
	テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> ・竹野中央公園のテニスコートは、需要量等を勘案し、廃止するものとし、必要に応じて、城崎スポーツ広場（城崎地域）等を利用するものとする。
	夜間照明（学校）	<ul style="list-style-type: none"> ・需要量等を勘案し、今後の更新は行わないものとする。

地域	施設 小分類	方針
日高	体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設となる日高文化体育館において機能を確保するものとする。 ・学校開放の利用も多い地域のため、関連施設の今後の状況を踏まえ、学校開放で確保している社会体育機能の確保について検討する必要がある。
	プール	<ul style="list-style-type: none"> ・関連施設である日高東部健康福祉センターを活用するものとする。
	陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、必要に応じて、拠点施設となる豊岡総合スポーツセンター（豊岡地域）を活用するものとする。
	多目的グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設となる植村直己記念スポーツ公園を活用するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。
	野球場	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設となる植村直己記念スポーツ公園を活用するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。
	テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> ・他地域からの利用も受け入れられるよう、植村直己記念スポーツ公園の機能を増強するものとする。 ・中学校のテニスコートの一般利用の可能性を検討する。
	夜間照明（学校）	<ul style="list-style-type: none"> ・需要量等を勘案し、現状程度の設置箇所数を維持するものとし、更新する夜間照明については、LED化を進める。 <p>※設置箇所については、体育施設や学校施設の中から適した場所を選定する。</p>
出石	体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・出石B&G海洋センターにおいて確保してきた機能は維持するものとするが、機能を保持する建物や立地については、関連施設の今後の状況を踏まえて、決定するものとする。 ・学校開放の利用も多い地域のため、関連施設の今後の状況を踏まえ、学校開放で確保している社会体育機能の確保について検討する必要がある。
	プール	<ul style="list-style-type: none"> ・出石B&G海洋センターを維持するものとする。
	陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、必要に応じて、拠点施設となる豊岡総合スポーツセンター（豊岡地域）を活用するものとする。
	多目的グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・出石総合スポーツセンターの陸上競技場の用途を見直し、多目的グラウンドとして維持するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。 ・出石多目的屋内運動場は、高齢者介護予防等の観点も踏まえ維持するものとする。
	野球場	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設となる出石総合スポーツセンターを活用するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。
	テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> ・出石総合スポーツセンターを維持するものとする。 ・中学校のテニスコートの一般利用の可能性を検討する。
	夜間照明（学校）	<ul style="list-style-type: none"> ・現状を維持し、夜間照明は設置しないものとする。
但東	体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・但東中央体育館と資母体育館は、需要量等を勘案し、統合・総量縮減を検討するものとする。なお、機能を保持する建物や立地については、関連施設の今後の状況を踏まえて、決定するものとする。
	プール	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、必要に応じて、出石B&G海洋センター（出石地域）を活用するものとする。
	陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、必要に応じて、拠点施設となる豊岡総合スポーツセンター（豊岡地域）を活用するものとする。
	多目的グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・但東スポーツ公園を維持するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。
	野球場	<ul style="list-style-type: none"> ・出石総合スポーツセンター（出石地域）や野球利用可能な但東スポーツ公園を活用するとともに、学校開放の利用を促進するものとする。
	テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内では確保しないものとし、但東スポーツ公園については、近隣の民間事業者等への譲渡を検討するものとする。 ・必要に応じて、神美台スポーツ公園（豊岡地域）、出石総合スポーツセンター（出石地域）等を活用するものとする。 ・中学校のテニスコートの一般利用の可能性を検討する。
	夜間照明（学校）	<ul style="list-style-type: none"> ・需要量等を勘案し、設置箇所数の縮減を行うものとし、更新する夜間照明については、LED化を進める。 <p>※設置箇所については、体育施設や学校施設の中から適した場所を選定する。</p>

5) 施設ごとの基本方針

(1) 体育館

① 豊岡地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報							利用状況		
			竣工年	耐震診断	耐震改修	アリーナ面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日 日平均 利用者数 (人)
地	2	市民体育館	1960	未	未	767	300	72	指定	—	96.5	64
拠・地	3	総合体育館	1988	不要	不要	1,855	736	96	指定	—	96.2	203

<基本方針>

施設名称	市民体育館	総合体育館
施設区分	地域施設	拠点施設・地域施設
基本方針	<p>施設廃止（サービス移転）</p> <p>当該建築物の老朽化が進行しており、バリアフリー対応等も十分でないため、今後改修等は行わず、安全性に問題が生じた段階で使用を停止するものとする。</p> <p>稼働率が高いため、市民体育館が担ってきた機能については総合体育館等の他施設への移転を図り、当該施設は廃止するものとする。</p> <p>⇒大会機能については、総合体育館および日高文化体育館へ移転するものとする。</p> <p>⇒平日などの日常的な利用については、総合体育館への機能移転を検討する。</p>	<p>施設統合（サービス受入）</p> <p>拠点施設として、大会機能を維持する。（中小規模の大会開催機能、大規模大会の決勝戦等の機能）</p> <p>大規模改修が必要な時期を迎えており、近距離に立地する市民体育館も施設維持が困難な状況であるため、拠点施設及び市民体育館の代替施設としての機能を果たせるような施設規模・形態を早期に検討し、改修（または更新）を行うものとする。</p>
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育館が担ってきた、日常的な利用への対応については、総合体育館のみならず学校開放も含めて、機能の確保を図るものとする。 市民体育館の利用状況を見ると、卓球・武道等の比較的屋根高や面積を必要としない利用が多く見られるため、機能統合の際には、利用目的（競技種別等）も踏まえた適正な空間の確保を検討するものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育館の廃止を受けて、平日は、地域施設としての日常的な利用も受け入れる必要があるため、改修（または更新）時には、日常利用にも配慮した施設規模・形態となるよう配慮する必要がある。 ※規模は、将来の需要（人口の減少等）も考慮し、縮小の可能性も含め検討する。 大会の開会式・閉会式等の運動を必要としない機能については、市民会館等、ホール機能を持つ施設における確保の可能性も検討するものとする。 改修（または更新）後の建物については、定期的な点検と維持管理による長寿命化を図るとともに、ユニバーサルデザイン化を図るものとする。
建物・設備等の確保の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●建物廃止、解体 ●跡地活用 	<ul style="list-style-type: none"> ●建物改修（または更新） （メインアリーナ、サブアリーナ等大会利用、日常利用に配慮した施設構成を検討） ・大会用観客席維持 ・大会用駐車場維持
主な対策時期	計画期間内（短期）	計画期間内（短期）
PPP 推進の可能性	<p>当該施設の敷地は、市の中心部を流れる円山川の支流沿いの中央公園内に位置しており、跡地の活用に当たっては、公園PFIなど民間事業者による利用も含め、市民の憩いの場など、生活の質の向上に資するような利用を検討するものとする。</p>	<p>改修（または更新）時の効率的・効果的な整備方法（DB、PFI等）の検討や、指定管理者制度における自主事業によるサービスの充実の可能性等を検討する。</p> <p>市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。</p>

<その他留意事項>

・学校開放の利用も多い地域のため、関連施設の今後の状況を踏まえ、学校開放で確保している社会体育機能の確保について検討する必要がある。

② 竹野地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	耐震診断	耐震改修	アリーナ面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日 日平均利用者数(人)
地	9	竹野B&G海洋センター	1985	不要	不要	1,183	0	100	指定	—	91.2	24
地	11	中竹野ふるさと館	2003	不要	不要	600	0	50	直営	○	一般： 27.9 学校： 57.7	一般： 33 学校： 31

<基本方針>

施設名称	竹野B&G海洋センター	中竹野ふるさと館
施設区分	地域施設	地域施設
基本方針	<p>施設廃止（サービス移転）</p> <p>築30年以上が経過しており、大規模改修の時期を迎えていること、稼働率は高いが日平均利用者数は少ないことから、比較的新しい中竹野ふるさと館への機能移転や近隣の学校開放における利用受入可能性を検討する。</p> <p>また、竹野地域内には、築30年以上を経過する学校の体育館が立地していることや、関連施設の今後の状況を踏まえ、武道場を含めた機能確保の可能性を検討する。</p> <p>上記の検討により、受入可能と判断された段階で、施設を廃止する。</p>	<p>施設維持（サービス受入）</p> <p>比較的新しく、学校と市民利用の両方を受け入れることにより効率的に運営されている施設であることから、今後も機能を維持する。</p>
留意事項	<p>・竹野地域は南北に集落が分散していることから、機能統合の際には、利用者の利便性に配慮する必要がある。（小中学校等も含めた施設配置を考慮したうえで、社会体育機能を確保する場所を検討する必要がある。）</p>	<p>・将来の人口減少等により、学校利用、社会体育利用のそれぞれの需要の変化が見られる場合には、位置づけを見直すことも必要となる。</p> <p>・定期的な点検と維持管理による長寿命化を図るものとする。</p>
建物・設備等の確保の方向性	●建物廃止	・建物維持
主な対策時期	計画期間内（短期）	—
PPP推進の可能性	—	指定管理者制度の導入による効率化・サービス水準の向上の可能性等を検討する。

③ 日高地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	耐震診断	耐震改修	アリーナ面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日 日平均利用者数(人)
拠・地	13	日高文化体育館	1987	不要	不要	884	180	80	指定	○	83.2	101

<基本方針>

施設名称	日高文化体育館
施設区分	拠点施設・地域施設
基本方針	施設維持（サービス維持） ----- 拠点施設として、大会機能を維持する。（中小規模の大会開催機能） 施設稼働率が高く、日平均利用者数も多いことから、平日等の日常的な利用を受け入れる地域施設としての機能も保持するものとする。
留意事項	・更新後の建物については、定期的な点検と維持管理による長寿命化を図るとともに、ユニバーサルデザイン化を図るものとする。
建物・設備等の確保の方向性	●建物維持（更新時の縮小） ●トレーニング室は必要性を判断し、廃止する。 ・大会用観客席維持 ・大会用駐車場維持
主な対策時期	長期
PPP 推進の可能性	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。

<その他留意事項>

・学校開放の利用も多い地域のため、関連施設の今後の状況を踏まえ、学校開放で確保している社会体育機能の確保について検討する必要がある。
--

④ 出石地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	耐震診断	耐震改修	アリーナ面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日 日平均利用者数(人)
地	17	出石B&G海洋センター	1982	不要	不要	1,219	110	52 (共通)	指定	○	99.0	41

<基本方針>

施設名称	出石B&G海洋センター
施設区分	地域施設
基本方針	<p>施設維持（サービス維持）</p> <p>施設稼働率が高く、日平均利用者数も多いため、今後も機能を維持する。 ただし、更新する建物や場所については、当該建築物が築30年以上を経過しており大規模改修の時期を迎えていることや、出石地域内には、築30年以上を経過する学校の体育館が立地していること、関連施設の今後の状況も踏まえ、検討を行う。 施設の更新にあたっては、地域内で確保すべき他分野の機能も含めて、施設の多機能化を図るなど、効率的で効果的な機能確保を行うものとする。</p>
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 避難所としての機能を持つため、建物・場所を変更する場合には防災機能確保も考慮する必要がある。 更新後の建物については、定期的な点検と維持管理による長寿命化を図るとともに、ユニバーサルデザイン化を図るものとする。
建物・設備等の確保の方向性	●関連施設の今後の状況も踏まえ、社会体育機能確保のために更新する建物・場所を決定
主な対策時期	計画期間内（短期）
PPP推進の可能性	更新時の効率的・効果的な整備方法（DB、PFI等）の検討や、指定管理者制度における自主事業によるサービスの充実の可能性等を検討する。

<その他留意事項>

<ul style="list-style-type: none"> 学校開放の利用も多い地域のため、関連施設の今後の状況を踏まえ、学校開放で確保している社会体育機能の確保について検討する必要がある。

⑤ 但東地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	耐震診断	耐震改修	アリーナ面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	21	但東中央体育館	1983	不要	不要	795	126	30	指定	○	52.1	13
地	22	資母体育館	1993	不要	不要	752	67	50	直営	○	24.7	26

<基本方針>

施設名称	但東中央体育館	資母体育館
施設区分	地域施設	地域施設
基本方針	<p>施設縮減（両施設のサービスを維持し、新施設へ移転）</p> <p>両施設とも、日平均利用者数が少ないため、機能を統合し、施設数を縮減するものとする。 ただし、更新する建物や場所については、両施設とも当該建築物が築 30 年前後と大規模改修の時期を迎えていることや、但東地域内には、築 30 年以上を経過する学校の体育館が立地していること、関連施設の今後の状況も踏まえ、検討を行う。 施設の更新にあたっては、地域内で確保すべき他分野の機能も含めて、施設の多機能化を図るなど、効率的で効果的な機能確保を行うものとする。</p>	
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所としての機能を持つため、建物・場所を変更する場合には防災機能確保も考慮する必要がある。 ・同一施設の学校と市民利用の併用の可能性についても検討する必要がある。 ・更新後の建物については、定期的な点検と維持管理による長寿命化を図るとともに、ユニバーサルデザイン化を図るものとする。 	
建物・設備等の確保の方向性	●関連施設の今後の状況も踏まえ、社会体育機能確保のために更新する建物・場所を決定	
主な対策時期	計画期間内（短期）～中期	
PPP 推進の可能性	更新時の効率的・効果的な整備方法（DB、PFI 等）の検討や、指定管理者制度における自主事業によるサービスの充実の可能性等を検討する。	

(2) プール

① 竹野地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報							利用状況	
			竣工年	屋内外の別	コース	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	9	竹野B&G海洋センター	1985	屋外	25m×6コース	—	100	指定	—	76.0	35

<基本方針>

施設名称	竹野B&G海洋センター
施設区分	地域施設
基本方針	施設廃止（サービス移転） 稼働率が高いものの、屋外プールであり使用出来る期間に限られること、市内3箇所に屋内プールが確保されていることから、今後改修等は行わず、設備の更新時期を迎えた段階や安全性に問題が生じた段階で廃止するものとする。
留意事項	—
建物・設備等の確保の方向性	●プール廃止
主な対策時期	計画期間内（短期）
PPP推進の可能性	—

② 出石地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報							利用状況	
			竣工年	屋内外の別	コース	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	17	出石B&G海洋センター	1982	屋内	25m×6コース	—	52 (共通)	指定	—	100.0	14

<基本方針>

施設名称	出石B&G海洋センター
施設区分	地域施設
基本方針	施設維持（サービス維持） 日平均利用者数は少ないものの、コンスタントに利用があることから、出石・但東地域の市民の定期的な健康増進のための施設として維持する。 なお、小学校のプールが屋外施設であり、天候や気候によって利用できる日が限られてしまうことから、本施設における学校と市民利用の共同利用の可能性を検討し、施設のさらなる有効活用を図る。
留意事項	・将来の需要等も勘案し、長期的に利用向上が見込めない場合には、廃止を検討する。
建物・設備等の確保の方向性	・建物維持（更新は、将来の利用状況等を見て判断） ●設備更新
主な対策時期	計画期間内（短期）
PPP推進の可能性	—

(3) 陸上競技場・多目的グラウンド

① 豊岡地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	屋内外の別	芝・土の別	競技場面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
抛	1	玄武洞スポーツ公園	2018	屋外	土	44,300	—	162	直営	—	—	—
抛	4	豊岡総合スポーツセンター	1968	屋外	ターフ土	18,563	有	300 (共通)	指定	—	56.3	95

<基本方針>

施設名称	玄武洞スポーツ公園	豊岡総合スポーツセンター
施設区分	拠点施設	拠点施設
基本方針	施設維持（サービス維持） 主のグラウンドの拠点施設として、大会機能を確保するものとする。	施設維持（サービス受入） 拠点施設として、大会機能を確保するものとする。
留意事項	・水田ピオトープに近接しており、周辺環境への配慮が必要。 ・付帯施設のジョギングコースも維持するものとする。	—
建物・設備等の確保の方向性	・グラウンド維持（定期的な維持管理） ・大会用駐車場維持 ・管理棟維持 ・ジョギングコース維持	・グラウンド維持（第4種公認競技場） ●大会用観客席（スタンド）改修 ・大会用駐車場充実検討（テニスコート活用） ・管理棟、倉庫維持
主な対策時期	—	中期
PPP推進の可能性	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。

② 城崎地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	屋内外の別	芝・土の別	競技場面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	7	菊屋島運動公園	1986	屋外	土	19,792	—	20	直営	—	44.7	14

<基本方針>

施設名称	菊屋島運動公園
施設区分	地域施設
基本方針	施設維持（サービス維持） 城崎地域の市民の日常的な運動のための場として維持する。
留意事項	・将来の需要等も勘案し、長期的に利用向上が見込めない場合には、廃止を検討する。
建物・設備等の確保の方向性	・グラウンド維持（定期的な維持管理） ・トイレ維持（更新は、将来の利用状況等を見て判断）
主な対策時期	—
PPP推進の可能性	—

③ 竹野地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	屋内外の別	芝・土の別	競技場面積 (㎡)	観客席数 (席)	駐車台数 (台)	運営	避難所指定	日施設稼働率 (%)	使用日平均利用者数 (人)
地	10	竹野中央公園	1990	屋外	土	17,337	—	100	指定	—	31.8	59

<基本方針>

施設名称	竹野中央公園
施設区分	地域施設
基本方針	施設維持（サービス維持） 竹野地域の市民の日常的な運動のための場として維持する。
留意事項	・将来の需要等も勘案し、長期的に利用向上が見込めない場合には、廃止を検討する。
建物・設備等の確保の方向性	・グラウンド維持（定期的な維持管理） ・管理棟維持（更新は、将来の利用状況等を見て判断）
主な対策時期	—
PPP 推進の可能性	—

④ 日高地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	屋内外の別	芝・土の別	競技場面積 (㎡)	観客席数 (席)	駐車台数 (台)	運営	避難所指定	日施設稼働率 (%)	使用日平均利用者数 (人)
交	14	神鍋野外スポーツ公園	1998	屋外	芝	14,130	有	160	指定	—	—	—
抛	15	植村直己記念スポーツ公園	1993	屋外	芝	17,563	—	200 (共通)	指定	—	88.0	57

<基本方針>

施設名称	神鍋野外スポーツ公園	植村直己記念スポーツ公園
施設区分	スポーツ交流拠点施設	拠点施設
基本方針	施設維持（サービス維持） スポーツ交流拠点として、地域の観光振興、スポーツ交流機会確保のため、合宿や長期滞在を伴う大会や、全国など広範囲から参加者が集まる大会に対応する機能を確保するものとする。	施設維持（サービス維持） 芝のグラウンドの拠点施設として、大会機能を確保するものとする。 なお、市内で比較的需要の高いサッカーの利用に特化することを検討する。
留意事項	—	・市民の利用を優先することを前提に、神鍋地域に近い立地であることを考慮し、市内内外の交流のための利用も受け入れるものとする。
建物・設備等の確保の方向性	・グラウンド維持（定期的な維持管理） ・大会用駐車場維持 ●夜間照明維持（LED化） ・東屋等維持	●グラウンド維持（人工芝化、定期的な維持管理） ・大会用駐車場維持 ●夜間照明維持（LED化）
主な対策時期	計画期間内（短期）	計画期間内（短期）～中期
PPP 推進の可能性	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。

⑤ 出石地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	屋内外の別	芝・土の別	競技場面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	18	出石多目的屋内運動場	2002	屋内	土	4,900	—	15	指定	—	76.0	27
地	19	出石総合スポーツセンター	1973	屋外	芝	26,563	—	70 (共通)	指定	—	42.7	30

<基本方針>

施設名称	出石多目的屋内運動場	出石総合スポーツセンター
施設区分	地域施設	地域施設
基本方針	施設維持（サービス維持） 屋内施設であり安定したサービス提供が可能な施設であるとともに、稼働率が高く、老年人口の増加に伴う高齢者の介護予防等の機能も持つことから、現状を維持する。	用途見直し→施設維持（サービス維持） 他地域において、拠点施設以外に陸上競技場はなく、日平均利用者数も少ないことから、多目的グラウンドへと用途を見直し、市民のより多様なスポーツ需要に対応できる施設とする。
留意事項	—	・受益者負担の考え方についても、他の多目的グラウンドにあわせて見直す必要がある。
建物・設備等の確保の方向性	・建物維持 ・グラウンド維持（定期的な維持管理） ・トイレ維持	・多目的グラウンドへの用途見直し ・倉庫、クラブハウス維持（更新は、将来の利用状況等を見て判断）
主な対策時期	—	—
PPP推進の可能性	—	—

⑥ 但東地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報								利用状況	
			竣工年	屋内外の別	芝・土の別	競技場面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	20	但東スポーツ公園	1992	屋外	土	12,000	—	100	指定	—	24.4	34

<基本方針>

施設名称	但東スポーツ公園
施設区分	地域施設
基本方針	施設維持（サービス維持）※夜間照明は廃止 但東地域の市民の日常的な運動のための場として維持する。 ただし、稼働率が低く、日平均利用者数も少ないため、夜間照明については、出石総合スポーツセンター（野球場、テニス）や学校（グラウンド）の利用を促進するものとし、更新は行わないものとする。
留意事項	・将来の需要等も勘案し、長期的に利用向上が見込めない場合には、廃止を検討する。
建物・設備等の確保の方向性	・グラウンド維持（定期的な維持管理） ●夜間照明廃止 ・管理棟、倉庫、トイレ等維持（更新は、将来の利用状況等を見て判断）
主な対策時期	計画期間内（短期）
PPP推進の可能性	—

(4) 野球場

① 豊岡地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	競技場面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
抛・地	4	豊岡総合スポーツセンター	1968	12,783	3,000	300 (共通)	指定	—	64.2	53

<基本方針>

施設名称	豊岡総合スポーツセンター
施設区分	拠点施設・地域施設
基本方針	施設維持（サービス維持） 野球のメインの拠点施設として、大会機能を確保する。（中小規模大会開催機能、大規模大会の決勝戦等機能）
留意事項	・豊岡地域の地域施設としての位置づけも担うものとする。
建物・設備等の確保の方向性	・グラウンド維持（高野連公認球場・人工芝生化済） ●大会用観客席（スタンド）改修 ・大会用駐車場充実検討（テニスコート活用） ●夜間照明維持（LED化）
主な対策時期	計画期間内（短期）～中期
PPP推進の可能性	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。

② 日高地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	競技場面積(m ²)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
抛・地	15	植村直己記念スポーツ公園	1993	17,730	500	200 (共通)	指定	—	61.9	92

<基本方針>

施設名称	植村直己記念スポーツ公園
施設区分	拠点施設・地域施設
基本方針	施設維持（サービス維持） 野球のサブの拠点施設として、大会機能を確保する。（中小規模大会開催機能）
留意事項	・日高地域の地域施設としての位置づけも担うものとする。
建物・設備等の確保の方向性	・グラウンド維持 ・大会用観客席（スタンド）維持 ・大会用駐車場維持
主な対策時期	—
PPP推進の可能性	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。

③ 出石地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	競技場面積 (㎡)	観客席数 (席)	駐車台数 (台)	運営	避難所指定	日施設稼働率 (%)	使用日 日平均 利用者 数 (人)
拠・地	19	出石総合 スポーツセンター	1973	11,160	700	70 (共通)	指定	—	93.4	44

<基本方針>

施設名称	出石総合スポーツセンター
施設区分	拠点施設・地域施設
基本方針	施設維持（サービス維持） 野球のサブの拠点施設、ソフトボールのメイン拠点として、大会機能を確保する。（中小規模大会開催機能）
留意事項	・出石地域の地域施設としての位置づけも担うものとする。
建物・設備等の確保の方向性	・グラウンド維持（人工芝生化済） ・大会用観客席（スタンド）維持 ・大会用駐車場維持 ・夜間照明維持（LED化済）
主な対策時期	—
PPP 推進の可能性	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。

(5) テニスコート

① 豊岡地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	コート数(面)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	4	豊岡総合スポーツセンター	1968	4	0	300 (共通)	指定	—	69.4	25
拠・地	5	神美台スポーツ公園	1996	10	有	74	指定	○	96.9	56

<基本方針>

施設名称	豊岡総合スポーツセンター	神美台スポーツ公園
施設区分	地域施設	拠点施設・地域施設
基本方針	施設廃止（サービス移転） コート数に対し日利用者数が少ないことから、拠点施設である神美台スポーツ公園での利用受入を検討する。 また、豊岡地域の中学校には多くのテニスコートのストック数があるため、中学校での受入可能性を検討する。 上記の検討により、受入可能と判断されたタイミングで、施設を廃止する。	施設維持（サービス受入） 拠点施設として、大会機能を維持する。
	留意事項 ・テニスコートが廃止となった場合には、跡地利用を検討する。	・豊岡地域の地域施設としての位置づけも担うものとする。
建物・設備等の確保の方向性	●廃止（夜間照明含む）	・面数維持 ・夜間照明維持（LED化済）
主な対策時期	中期	—
PPP推進の可能性	—	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。

② 城崎地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	コート数(面)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	8	城崎スポーツ広場	2003	2	0	10	直営	—	65.1	4

<基本方針>

施設名称	城崎スポーツ広場
施設区分	地域施設
基本方針	施設維持（サービス受入） 日利用者数が少ないため、竹野中央公園利用者の利用受入による利用向上を図り、維持するものとする。
留意事項	・近年、併設されているフットサルコートの使用数が増加傾向にあり、将来、競技ごとの需要量にさらに変化が生じた場合は、フットサルコートへの用途転用等も検討する。
建物・設備等の確保の方向性	・テニスコート、フットサルコートともに面数維持 ※将来的には、用途転用の可能性あり
主な対策時期	—
PPP 推進の可能性	—

③ 竹野地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	コート数(面)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	10	竹野中央公園	1990	3	0	100 (共通)	指定	—	4.9	3

<基本方針>

施設名称	竹野中央公園
施設区分	地域施設
基本方針	施設廃止（サービス移転） 稼働率が低く、日利用者数が少ないため、廃止する。 城崎スポーツ広場の利用を促進し、機能確保に努める。
留意事項	—
建物・設備等の確保の方向性	●廃止
主な対策時期	計画期間内（短期）
PPP 推進の可能性	—

④ 日高地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	コート数(面)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	15	植村直己記念スポーツ公園	1993	2	0	200 (共通)	指定	—	75.1	18

<基本方針>

施設名称	植村直己記念スポーツ公園
施設区分	地域施設
基本方針	施設統合（サービス受入） 稼働率が高いため、維持するとともに、他地域からの利用などの受入を促進するなど、利用向上を図る。
留意事項	・付帯施設であるジョギングコースやちびっこ広場も維持するものとする。
建物・設備等の確保の方向性	●面数増加 ●夜間照明維持（LED化） ・ちびっこ広場、ジョギングコース維持
主な対策時期	中期
PPP推進の可能性	—

⑤ 出石地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	コート数(面)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	19	出石総合スポーツセンター	1973	2	0	70 (共通)	指定	—	79.8	13

<基本方針>

施設名称	出石総合スポーツセンター
施設区分	地域施設
基本方針	施設維持（サービス受入） 日利用者数が少ないため、但東スポーツ公園利用者の利用受入による利用向上を図り、維持するものとする。
留意事項	—
建物・設備等の確保の方向性	・面数維持 ●夜間照明維持（LED化）
主な対策時期	計画期間内（短期）
PPP推進の可能性	—

⑥ 但東地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	コート数(面)	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
地	20	但東スポーツ公園	1992	4	0	100 (共通)	指定	—	17.5	7

<基本方針>

施設名称	但東スポーツ公園
施設区分	地域施設
基本方針	施設譲渡（サービス移転） 稼働率が低く、日利用者数が少ないため、近隣の民間事業者等への譲渡を協議し、譲渡困難な場合は、設備更新等の必要性が生じた時点で廃止するものとする。 神美台スポーツ公園、出石総合スポーツセンターや中学校開放の利用を促進し、機能確保に努める。
留意事項	—
建物・設備等の確保の方向性	●譲渡または廃止（夜間照明含む）
主な対策時期	計画期間内（短期）
PPP 推進の可能性	—

(6) ポート場

① 城崎地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	レーン数	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
交	6	城崎ポートセンター	2004	1,000m×6レーン	—	—	直営	—	25.4	28

<基本方針>

施設名称	城崎ポートセンター
施設区分	スポーツ交流拠点施設
基本方針	施設維持（サービス維持） 本市の特色であるポート競技の拠点として、現状を維持し、全国規模の大会に対応する国内B級公認施設を1施設確保する。将来は、国内A級公認施設を目指す。
留意事項	—
建物・設備等の確保の方向性	・ポートセンター維持 ・トレーニング室維持
主な対策時期	—
PPP 推進の可能性	市民や民間事業者による市民の健康増進や交流機会の増加に資するような大会・イベント利用を促進する。

(7) ジョギングコース

① 日高地域

<基礎情報・環境情報>

施設種別	No	施設名	施設情報						利用状況	
			竣工年	コース	観客席数(席)	駐車台数(台)	運営	避難所指定	日施設稼働率(%)	使用日平均利用者数(人)
—	16	神鍋山周遊公園	1997	全長 3,000m・幅員 5m	—	—	直営	—	—	—

<基本方針>

施設名称	神鍋山周遊公園
施設区分	—
基本方針	施設譲渡（サービス廃止） 合宿や長期滞在を伴う大会等への参加者のトレーニングコースとして利用などが想定されることから、神鍋地域の団体への管理の委任や譲渡について検討する。
留意事項	—
建物・設備等の確保の方向性 主な対策時期	・ジョギングコースの地元への移管等を検討 —
PPP 推進の可能性	神鍋地域の団体での管理の可能性について協議を進める。

※玄武洞スポーツ公園および植村直己記念スポーツ公園のジョギングコースについては、付帯施設として維持（p 42、p 49 にそれぞれ記載）

(8) 夜間照明（学校設置）

<基礎情報・環境情報>

施設種別	地域	施設情報	利用状況	必要箇所数	
		設置箇所数(箇所)	2017年度年間利用回数(回)	過去5年の1箇所最大使用回数 最大値：140回 (2013年度日高小) で稼働する場合	過去5年の1箇所最大使用回数 最小値：86回 (2015年度神美小) で稼働する場合
—	豊岡	8	476	3.4	5.5
—	城崎	2	35	0.3	0.4
—	竹野	2	10	0.1	0.1
—	日高	2	190	1.4	2.2
—	出石	0	—	—	—
—	但東	2	118	0.8	1.4

<基本方針>

施設名称	夜間照明（学校設置）					
施設区分	—					
基本方針	施設縮減（サービス一部廃止） 需要量等を勘案し、設置箇所数の縮減を行うものとし、更新する夜間照明については、LED化を進める。					
留意事項	・設置箇所については、体育施設や学校施設の中から適した場所を選定するものとする。					
建物・設備等の確保の方向性	豊岡 8箇所 →5箇所	城崎 2箇所 →1箇所	竹野 2箇所 →0箇所	日高 2箇所 →2箇所	出石 0箇所 →0箇所	但東 2箇所 →1箇所
主な対策時期	計画期間内（短期）					
PPP 推進の可能性	—					

8 個別施設計画

1) 体育施設等の最適化のロードマップ

(1) 地域別ロードマップ

① 豊岡地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期
				~2025	~2035	~2055
豊岡	玄武洞スポーツ公園	多目的グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理		
	市民体育館	体育館	×：移転	安全性が確保できなくなった時点で停止	建物解体 跡地活用	跡地活用
	総合体育館	体育館	◎：受入	統合検討(計画) 設計・改修 合意形成	改修後施設供用	
	豊岡総合スポーツセンター	陸上競技場	○：受入	定期的な点検、維持管理	スタンド改修	
		野球場	○：維持	定期的な点検、維持管理		
				※夜間照明 LED 化 ※スタンドの劣化状況調査 →状況に応じて改修実施		
		テニスコート	×：移転	適正規模検討(他施設での受入検討)		跡地活用
神美台スポーツ公園	テニスコート	○：受入	定期的な点検、維持管理			

② 城崎地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期
				~2025	~2035	~2055
城崎	城崎ボートセンター	ボート場	○：維持	定期的な点検、維持管理		
	菊屋島運動公園	多目的グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理		
					※利用状況により方針変更	
	城崎スポーツ広場	テニスコート	○：受入	定期的な点検、維持管理		
					※利用状況により方針変更	

③ 竹野地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期
				~2025	~2035	~2055
竹野	竹野B&G海洋センター	体育館	×：移転	他施設での受入検討 安全性が確保できなくなった時点で停止 ※学校開放利用	建物解体	
		プール	×：廃止	設備の更新は実施しない 安全性が確保できなくなった時点で停止	プール解体	
	竹野中央公園	多目的グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理		
		テニスコート	×：移転	廃止 ※【城崎】城崎スポーツ広場 【百高】植村直巳記念スポーツ公園利用		
	中竹野ふるさと館	体育館	○：受入	定期的な点検、維持管理		
					※利用状況により方針変更	

④ 日高地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期	
				～2025	～2035	～2055	
	日高文化体育館	体育館	○：維持	定期的な点検、維持管理		更新	
				※トレーニング室機能停止		※トレーニング室削減	
	神鍋野外スポーツ公園	多目的グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理			
				※夜間照明 LED 化			
	植村直己記念スポーツ公園	多目的グラウンド	○：維持	※夜間照明 LED 化	定期的な点検、維持管理	人工芝化	
					※サッカー専用グラウンド化		
		野球場	○：維持		定期的な点検、維持管理		
	テニスコート	◎：受入		定期的な点検、維持管理			
			※夜間照明 LED 化	※面積増			
神鍋山周遊公園	ジョギングコース	一：廃止	定期的な点検、維持管理		※譲渡または管理委任		
			※地元団体との管理等に関する協議				

⑤ 出石地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期
				~2025	~2035	~2055
出石	出石B&G 海洋センター	体育館	○：維持	関連施設等の今後の状況も踏まえた機能確保の検討	適地での更新	
		プール	○：維持	定期的な点検、維持管理 ※設備更新	※利用状況により方針変更	
	出石多目的屋内運動場	多目的 グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理		
	出石総合 スポーツセンター	陸上競技場 ↓ 多目的 グラウンド	用途見直 ↓ ○：維持	定期的な点検、維持管理 ※用途見直し		
		野球場	○：維持	定期的な点検、維持管理		
		テニスコート	○：受入	定期的な点検、維持管理 ※夜間照明 LED 化		

⑥ 但東地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期
				~2025	~2035	~2055
但東	但東スポーツ公園	多目的 グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理 ※夜間照明廃止		
		テニスコート	一：移転	譲渡協議	譲渡 もしくは廃止 ※【豊岡】神美台林 [°] -ツ公園 【出石】出石総合 [°] -ツセンター 【日高】植村直己記念 [°] -ツ公園利用	
				※夜間照明廃止		
	但東中央体育館	体育館	△：移転	関連施設等の今後の状況も踏まえた機能確保の検討 ※資母体育館とあわせた容量縮減	適地での更新	
	資母体育館	体育館		関連施設等の今後の状況も踏まえた機能確保の検討 ※但東中央体育館とあわせた容量縮減		

2) 対策の費用と効果

(1) 対策による施設保有量の変化の見込み

基本方針に従って対策を実施した場合の施設保有量の変化の見込みを以下に示す。

① 保有数の変化の見込み

対策を実施した場合、施設小分類単位の箇所数は、現状の 49 箇所から 34 箇所と 31%程度削減される見込みである。

施設 小分類		保有数の変化の見込み		
		現状	2055 年度時点	
体育館	体育館 ◆	8	5	箇所(棟)
	(付属建築物 ◆)	4	4	棟
プール	プール(屋外)	1	0	箇所
	プール(屋内) ◆	1	1	箇所(棟)
	(付属建築物 ◆)	3	3	棟
陸上競技場	グラウンド	2	1	箇所
	(スタンド)	1	1	棟
	(付属建築物 ◆)	6	2	棟
多目的グラウンド	グラウンド	7	8	箇所
	(付属建築物 ◆)	14	18	棟
	(夜間照明)	3	2	箇所
野球場	グラウンド	3	3	箇所
	(スタンド)	3	3	棟
	(夜間照明)	2	2	箇所
テニスコート	テニスコート	7	4	箇所
	(付属建築物 ◆)	1	1	棟
	(夜間照明)	5	3	箇所
ボート場	ボートセンター ◆	1	1	箇所(棟)
ジョギングコース	ジョギングコース	3	2	箇所
夜間照明(学校設置)	夜間照明	16	9	箇所
(参考)	施設小分類数合計 ()内の付属施設を除く	49	34	箇所
	建築物(◆)合計	38	35	棟

※城崎スポーツ広場は、城崎浄化センターの屋上利用のため、建築物には含んでいない。

② 保有面積等の変化の見込み

公共施設等総合管理計画に示されている数値目標「公共施設（建物）延床面積を40年間で34%削減」に対し、対策を実施した場合の体育施設等における建築物の延床面積の削減率は、19%程度となる見込みである。

なお、体育施設等（建物）が公共施設全体に占める割合は4.7%程度となっており、今後、その他の建築物を持たない施設においても、規模の適正化を図ることで、総量削減を行うものとする。

施設 小分類		保有面積等の変化の見込み				削減率 (%)
		現状	計画期間内 (短期)	中期	長期	現状 →2055 時点
			2025 時点	2035 時点	2055 時点	
体育館	体育館・付属建築物延床面積 (㎡) ◆	15,740.15	12,757.11	11,325.28	11,325.28	28.0
プール	プール箇所数 (箇所)	2	1	1	1	50.0
	プール建屋・付属建築物延床面積 (㎡) ◆	1,233.05	1,233.05	1,233.05	1,233.05	0.0
陸上 競技場	グラウンド面積 (㎡)	45,126.00	18,563.00	18,563.00	18,563.00	58.9
	スタンド面積 (㎡)	1,128.00	1,128.00	1,128.00	1,128.00	0.0
	付属建築物延床面積 (㎡) ◆	511.10	244.10	244.10	244.10	52.2
多目的 グラウンド	グラウンド面積 (㎡)	130,022.00	156,585.00	156,585.00	156,585.00	-20.4
	付属建築物延床面積 (㎡) ◆	3,121.96	3,388.96	3,388.96	3,388.96	-8.6
	夜間照明数 (柱)	16	8	8	8	50.0
野球場	グラウンド面積 (㎡)	41,020.00	41,020.00	41,020.00	41,020.00	0.0
	スタンド面積 (㎡)	1,167.94	1,167.94	1,167.94	1,167.94	0.0
	夜間照明数 (柱)	12	12	12	12	0.0
テニスコート	テニスコート面数 (面)	27	24	18	18	33.3
	付属建築物延床面積 (㎡) ◆	911.00	911.00	911.00	911.00	0.0
	夜間照明数 (柱)	91	73	67	67	26.4
ボート場	ボートセンター延床面積 (㎡) ◆	1,277.28	1,277.28	1,277.28	1,277.28	0.0
ジョギング コース	—	—	—	—	—	—
夜間照明 (学校設置)	夜間照明数 (柱)	77	45	45	45	41.6
(参考)	建築物(◆)合計延床面積(㎡)	22,794.54	19,811.50	18,379.67	18,379.67	19.4

※城崎スポーツ広場は、城崎浄化センターの屋上利用のため、建築物には含んでいない。

※上記のほか、城崎スポーツ広場には、フットサルコート（1面）があり、維持するものとする。

(2) 対策による費用の変化の見込み

① 更新等費用の変化の見込み

対策を実施した場合、2055 年までの更新等費用総額（学校設置の夜間照明を除く）の削減率は15%程度になる見込みである。

(千円)

施設分類		計画期間内 (短期)	中期	長期		総額
		2019-2025	2026-2035	2036-2045	2046-2055	
建築物 (プール付属棟除く)	現状	1,694,013	1,544,520	1,655,261	4,810,640	9,704,435
	対策後	1,517,448	1,544,520	427,545	4,886,342	8,375,855
	削減率	10.4%	0.0%	74.2%	-1.6%	13.7%
付帯構造物・グラウンド (プール付属棟含む)	現状	274,220	726,876	367,650	602,510	1,971,256
	対策後	200,600	719,956	352,210	595,590	1,868,356
	削減率	26.8%	1.0%	4.2%	1.1%	5.2%
夜間照明 (学校設置分除く)	現状	260,920	477,270	187,710	465,050	1,390,950
	対策後	146,560	260,880	136,530	364,860	908,830
	削減率	43.8%	45.3%	27.3%	21.5%	34.7%
全施設	現状	2,229,153	2,748,667	2,210,621	5,878,200	13,066,641
	対策後	1,864,607	2,525,357	916,285	5,846,792	11,153,042
	削減率	16.4%	8.1%	58.6%	0.5%	14.6%
施設廃止に伴う 解体費 (建築物のみ)	現状	-	-	-	-	0
	対策後	-	-	-	-	168,534
	削減率	-	-	-	-	-
夜間照明 (学校設置)	現状	-	-	-	-	850,850
	対策後	-	-	-	-	497,250
	削減率	-	-	-	-	41.6%

※これらの時期及び金額については、計画上の目安であり、実際の更新等の内容によって金額が変わる場合がある。

② 維持管理等費用の変化の見込み

対策を実施した場合、年平均維持管理費の削減率は13%程度になる見込みである。

	維持管理費の変化の見込み		削減率
	現状	2055 年度時点	現状 →2055 時点
年平均維持管理費	122,393 千円	106,154 千円	13.3%

※一部機能が廃止されるものの費用削減は見込んでいない。

※機能を充実する施設の費用増加は見込んでいない。

※施設縮減後の但東中央体育館と資母体育館の維持管理費は資母体育館の維持管理費のみと仮定し試算。

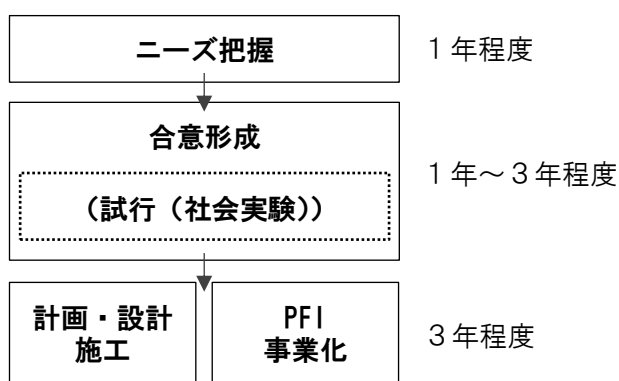
9 計画の着実な実行に向けて

1) 施設利用者や住民との情報共有・合意形成の推進

本計画に示した基本方針は、今後の検討の方向性を示すものであり、対策の実施に当たっては、市民の施設利用の状況やニーズ等を踏まえ、具体的な機能確保策等を検討した上で決定していくことが必要となる。

そのため、本計画のロードマップにおいて短期に位置づけた施設から、順次、利用状況の把握を行うとともに、実施可能性や具体的な実施方法等について地域住民等の施設利用者との意見交換等を進めていくものとする。(特に、利用形態や機能を変更するような場合には、合意形成に十分な期間を確保して検討を進めていく。)

【対策実施までのフローイメージ】



2) 推進・取組体制

体育施設等を所管するスポーツ振興課が主体となり、市民・スポーツ関連団体等の利用者や施設管理者との協議等を行いながら、本計画を推進するものとする。

ただし、体育施設等の適正配置・規模の適正化に当たっては、小中学校をはじめとする関連施設も含めたあり方検討や、コミュニティ施設等との複合化などによるさらなる規模適正化・サービスの向上等が重要となるため、全庁横断的に議論を行うために組織した「公共施設等マネジメント推進委員会」と連携を図りながら、公共施設全体の適正配置・規模の適正化を推進するものとする。

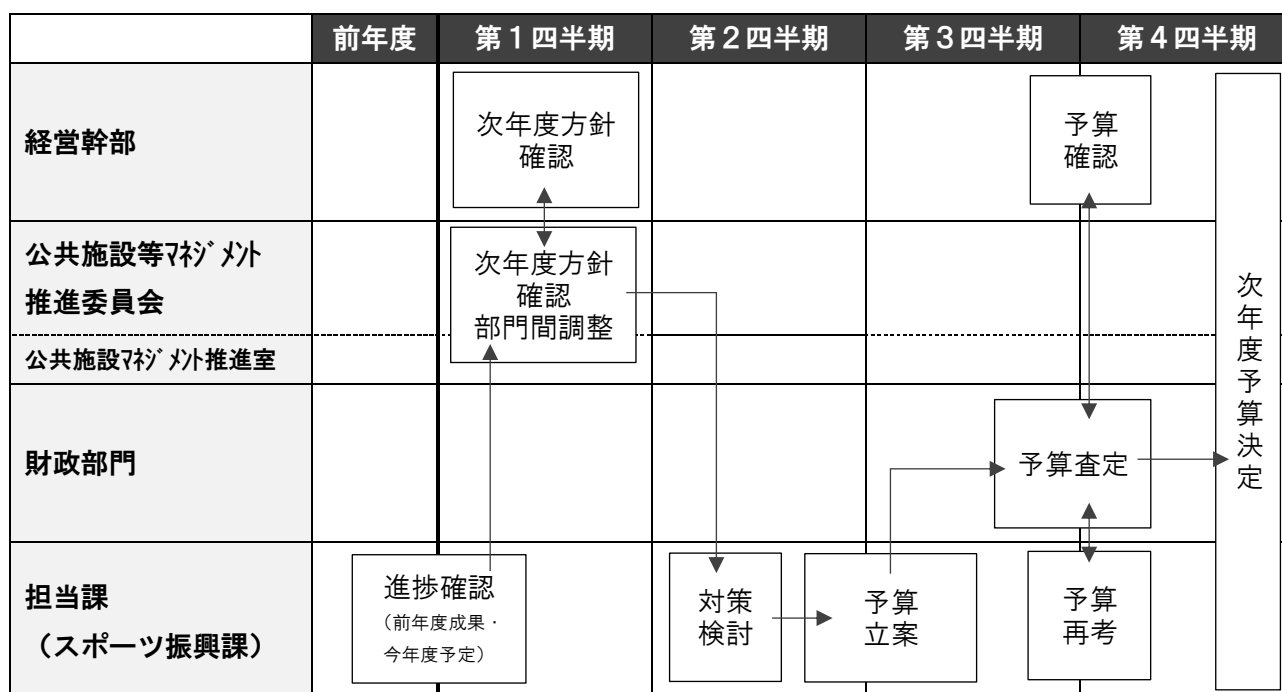
3) フォローアップの実施方針

本計画の計画期間は、豊岡市公共施設再編計画の第1期計画の期間である2025年度までとし、以後は、地域の人口構成や施設利用者数、ニーズ等の変化に十分配慮するとともに、関連施設の動向によっては、保有量に大きな影響を受けるため、適切なタイミングで対策の見直しを行い、さらなる総量削減を図り、可能な限り目標に近づけるものとする。

各種対策の実行に当たっては、事業実施にあたって事前に行うべき調査や合意形成等のスケジュールも踏まえた予算措置を行うものとする。

計画期間内（短期）に実施することを位置づけた対策については、スポーツ振興課において毎年度進捗状況の管理を行うとともに、「公共施設等マネジメント推進委員会」において報告し、分野間で連携が必要な事項等について協議することで、着実な事業の実施を図る。

【年間マネジメントスケジュールイメージ】



4) 情報の見える化

本計画やその他の分野別個別施設計画を踏まえて公共施設マネジメント推進室を中心にまとめる全市的な公共施設の方向性や、本計画の推進に当たって今後実施していく施設利用者等との意見交換の内容などについて公表し、市民が事業の進捗や検討経過について情報を得やすい環境づくりに努めるものとする。